



今週のPOINT

国内株式市場

不透明要因くすぶるなかイベント前でこう着感

今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

CARTA HOLDINGS【東証1部 3688】ほか

テーマ別分析

EC市場拡大で成長する物流テック

話題のレポート

市場予想による1Q増益見通しの企業

スクリーニング分析

決算発表後のあく抜け期待銘柄

決算発表の本格化が迫る

| | | | | | |
|---|----------|---------------------|----------------------------|-------------------------|----|
| 1 | 今週の市場見通し | 国内株式市場 | マーケット概観 | 3 | |
| | | | 新興市場 | 4 | |
| | | 米国株式市場 | | 5 | |
| | | 為替市場 | 米ドル/円予想レンジ | 6 | |
| | | 債券市場 | 債券先物・長期国債利回り予想レンジ | 6 | |
| | | | | | |
| 2 | マーケットを読む | 今週のポイント | | 7 | |
| | | 日経平均株価 | | 8 | |
| 3 | 今週の分析銘柄 | FISCO Selection | CARTA HOLDINGS 〈3688〉 東証1部 | 9 | |
| | | | WACUL 〈4173〉 マザーズ | 10 | |
| | | | サイバーエージェント 〈4751〉 東証1部 | 11 | |
| | | | NITTOKU 〈6145〉 JASDAQ | 12 | |
| | | | NTN 〈6472〉 東証1部 | 13 | |
| | | | ミネベアミツミ 〈6479〉 東証1部 | 14 | |
| | | | 日本電産 〈6594〉 東証1部 | 15 | |
| | | | 西武ホールディングス 〈9024〉 東証1部 | 16 | |
| | | | 読者の気になる銘柄 | ファーストリテイリング 〈9983〉 東証1部 | 17 |
| | | | | レーザーテック 東証1部 〈6920〉 | 17 |
| | | | テクニカル妙味銘柄 | 東洋エンジニアリング 〈6330〉 東証1部 | 18 |
| | | 日本コンセプト 〈9386〉 東証1部 | 18 | | |
| 4 | カテゴリー考察 | テーマ別分析 | | 19 | |
| | | スクリーニング分析 | | 20 | |
| | | 先週の話題レポート | | 21 | |
| | | 信用需給動向 | | 22 | |
| 5 | 連載コラム | | | 23 | |

不透明要因くすぶるなかイベント前でこう着感

■コロナ感染拡大など不透明感強く後半に失速

前週の日経平均は前半に大きく反発するも後半にかけては軟調となり、結局、小幅反発にとどまった。週明け12日は、前週末の米株式市場で長期金利の反発とともに世界経済の減速懸念が和らぎ、主要株価指数が揃って過去最高値を更新したことを背景に、日経平均は628.60円高と大幅に反発した。製造業決算の前哨戦に当たる安川電機<6506>が好決算を受けて大幅高となったことや、5月の機械受注統計が市場予想を大幅に上回ったことも投資家心理の改善に寄与した。13日も引き続き米長期金利の低下に一服感が見られたことを背景に米主要株価指数が過去最高値を更新したことを追い風に、日経平均は149.22円高と続伸した。しかし、高値では28852.31円と25日移動平均線を上回る水準まで上昇したものの、引けにかけては戻り待ちの売りに押され、上げ幅を半分ほどまでに縮小した。14日以降、週末にかけて3ケタの下落が続いた。米国で6月の消費者物価指数(CPI)が予想を大幅に上回りインフレ高進への警戒感が高まったほか、主要株価指数の史上最高値付近での警戒感から利益確定売りが散見されるようになると、日経平均は前日までの800円近い反発に伴う戻り一服感から売り優勢となり、109.75円安となった。15日からは25日線を前にした日経平均の戻りの鈍さから、短期筋の先物売りに拍車がかかると、東京都で新型コロナウイルスの新規感染者数が1000人を超えるなど、東京五輪開催直前の感染第5波への警戒感が重しになった。また、4-6月期国内総生産(GDP)をはじめとした中国の主な経済指標はおおむね市場予想並みとなったが、米長期金利の反発が鈍いなか、くすぶる景気減速懸念も重しとなった。週末16日は、台湾積体回路製造(TSMC)が発表した4-6月期決算が市場予想を下回り、前日からの半導体関連株の下落につながったほか、業績修正が嫌気されたファーストリテイリング<9983>の急落が指数の重しとなった。また、東京都で新型コロナ感染者が連日1000人を超えたことも買い手控えムードにつながった。週末の日経平均は一時27847.35円まで下げたが、心理的な節目の28000円を割り込む場面では押し目買いも入り、結局かろうじて28000円台を維持して週を終えた。

■連休や決算控え様子見ムード

今週の日経平均は上値の重い展開か。国内市場については週後半が祝日のため、月曜から水曜までの3営業日と取引が限られる。立会日が少ないなか、翌週の7月最終週から4-6月期決算発表が本格化するほか、米連邦公開市場委員会(FOMC)もあるため、各種イベント前に様子見ムードが一段と強くなりやすい。東証1部の主力株については、決算シーズンを前に様子見

ムードが強いなかではあるが、足元の動きは総じて良くない。9日に発表された製造業決算の前哨戦にも当たる安川電機の決算は、第1四半期実績及び上方修正後の通期計画とも市場予想を上回り、受注動向も含めて総じて良好な内容だった。しかし、株価は週明け12日こそ大きく上昇したものの、翌日から週末まではさえない動きとなり、結局、週初の上昇分をほとんど帳消しにしてしまった。あれだけの好内容でも株価の反応がさえないとなると、今後の決算に対する期待値も上がりにくい。それがハードルを下げしてくれることでポジティブな株価反応につながればよいが(その可能性は低いだろう)。むしろ、安川電機の株価反応については、東京五輪開催を目前にした新型コロナウイルス感染再拡大やワクチン接種ペースの鈍化、今後の政局動向など、国内の不透明要素による部分が大きい。これらの要因を背景に海外勢が日本株を積極的に買ってこないがゆえに、買いが続かないとも考えられる。だとすれば、今後、ワクチン接種に再度弾みがつき、感染第5波も早期に収束できるのであれば、政権求心力も向上し、各種不透明感の後退を通じて日本株に対する海外勢の見方も変わってくる可能性もあろう。ただ、それがあつたとしても、4-6月期決算シーズンの7月下旬から8月中旬にかけて実現するかについては時間的な問題から難しそうだ。また、経済指標のピークアウト感が懸念されるなか、海外でもデルタ株の感染が拡大していることは気懸かり。今後の国内決算において上方修正の数が少なくなることにもつながりかねない。不透明感が強まるなか連休前の手仕舞い売りなどにも警戒したい。

■直近好決算銘柄、直近IPOなど

薄商いのなか、直近発表された3-5月期決算にインパクトのあつた銘柄や、値動きが軽くセカンダリーも好調な直近IPO(新規株式公開)銘柄などに物色の範囲も限られそうだ。このところ軟調な半導体関連株については、年後半からの在庫調整などへの懸念があつたが、先日の決算でTSMCは「年後半にかけてメーカーは在庫積み上げに動く」と言及した。懸念要素が一部払拭されたことはポジティブに捉えたい。

■決算:日本電産、ECB定例理事会、米6月住宅着工件数など

今週は、決算では20日にディスコ<6146>、21日に日本電産<6594>、オービック<4684>、OBC<4733>、野村不動産HD<3231>などが、経済指標関連では19日に6月首都圏マンション発売、20日に6月全国消費者物価指数、米6月住宅着工件数、21日に日銀金融政策決定会合議事要旨(6月17~18日開催分)、6月貿易収支、22日に欧州中央銀行(ECB)定例理事会、米6月中古住宅販売などが予定されている。

中小型株物色は活発だが短期割り切り？IPO 今週2社

■連休前に外部環境の不透明感も

今週の新興市場では、引き続き外部環境睨みでマザーズ指数はもみ合う展開となりそうだ。先週末の米国株式相場は消費者信頼感指数の予想下振れなどから下落。国内外経済の減速懸念が金融市場全体に重くのしかかっている。それでも中小型株物色は比較的活発だが、短期の値幅取りと割り切った回転売買中心という印象が強い。7月22日からは4連休が控えており、外部環境の不透明感からこの間の持ち越しを嫌った手仕舞い売りが広がる可能性もある。

成長期待の高い6月上場組として度々取り上げたベイス<4068>やアイドマ・HD<7373>だが、今期（または終わった期の）予想PERが100倍近くに達し、通期決算発表を通過したEnjin<7370>も決して割安とは言えない水準になってきている。先週上場のラキール<4074>なども同様で、値動きや需給が良好とはいえ、一段の上値追いには慎重に取り組みたい。ビザスク<4490>、WACUL<4173>などは決算評価の動きに期待。

■20日にアシロ、21日にランドネット上場

IPO関連では、7月20日にアシロ<7378>がマザーズへ、21日にランドネット<2991>がジャスダックへそれぞれ新規上場する。アシロはリーガルメディアサイトを運営するが、公開規模に荷もたれ感があるか。ランドネットは中古マンションの買取販売等を行う。なお、先週はフューチャーリンクネットワーク<9241>（8月20日、マザーズ）など3社の新規上場が発表されている。

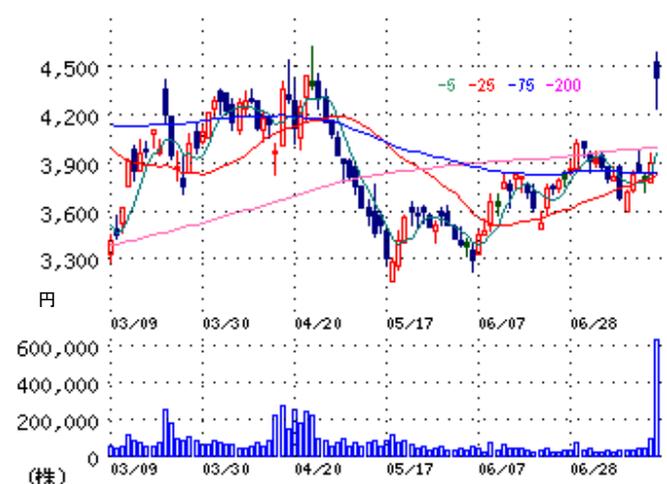
マザーズ指数



Enjin<7370>



ビザスク<4490>



企業決算やFRBの緩和策に期待/米国株式相場 今週の見通し

■先週の動き

週初は、企業の好決算を期待した景気循環株の買いが相場を押し上げた。シューマー上院院内総務がインフラ計画を巡る進展に楽観的な見解を示すと、回復期待感がさらに相場の上昇を支援。週半ばにかけて、6月の消費者物価指数(CPI)や6月生産者物価指数(PPI)が予想を大幅に上回る上昇を見せ、インフレ高進への警戒感が上値を抑制する局面も見られた。しかし、連邦準備制度理事会(FRB)のパウエル議長が2日間にわたる下院金融サービス委員会、上院銀行委員会での経済や金融に関する半年に一度の証言で、緩和縮小の条件を経済が達成するまでには程遠いと慎重な見通しを繰り返し、インフレリスクへの時期尚早の対応を警告すると、FRBが長期にわたり超緩和策を維持するとの期待が株式相場の上昇を後押し。FRBが公表した地区連銀経済報告(ベージュブック)の中でも5月から7月にかけての全地区の経済が緩やかまたは力強く成長したことが明らかになり、景気循環株が買われた。しかし、週後半になり、国内でも新型コロナウイルス変異株の感染急増が明らかになると、警戒感が台頭し下落に転じた。ハイテク株も史上最高値付近では利益確定売りが目立ち、結局、週を通じて、主要株式指数は下落した。

携帯端末のアップルは、今年投入する「アイフォーン13」を年内で過去最大規模の最大9000万台の生産を予定していると報じられ上昇。製薬会社のジョンソン・エンド・ジョンソンは、食品医薬品局(FDA)が同社ワクチンに関しまれに自己免疫疾患という副反応を生むリスクを引き上げる可能性を調査していると報じられ下落した。また、宇宙旅行会社、ヴァージン・ギャラクティックは創業者ブランソン氏も搭乗した宇宙船の試験飛行が成功したものの、株式売却計画が嫌気され、大きく売られた。航空機メーカーのボーイングは787ドリームライナー機の欠陥を巡る調査を拡大するため今年の納入機数の見通しを引き下げたことが嫌気され下落。

■今週の見通し

カリフォルニア州でマスクの着用の義務化が再度導入されたが、新型コロナウイルスの変異株感染の状況を睨みつつ、企業の第2四半期決算での良好な内容を期待する買いが相場を支える展開になりそうだ。最新のインフレ指標が予想を上回る上昇を示しているにもかかわらず、FRBが緩和策の解消開始を急ぐ様子は全く見られない。このため、FRBによる超緩和策の長期化も引き続き買い材料になる。株式のバリュエーションはすでに高いが、国債に比べるとまだ安く、国

債市場からの資金の流入も期待できそうだ。投資不適格級(ジャンク)債利回りが消費者物価指数(CPI)を下回るという異例な状況が起っていることも、市場に資金があふれている証拠になる。

バイデン大統領は欧州から米国に入国するほとんどの外国人に対する渡航制限を間もなく解除する可能性に言及。航空会社など、旅行関連株にとり好材料となる。制御不能なインフレへの警戒感もかなり後退した。バンク・オブ・アメリカが実施した調査で、投資家の4割はインフレが一時的と判断していることが分かった。FRBが公表したベージュブックでも、調査回答者の中で、物価圧力が一時的との意見も一部見られたことが明らかになった。FRBのパウエル議長はインフレ期待が上昇しているものの、大幅なものではないと指摘。長期インフレ期待が抑制されている限り、FRBによる速やかな政策変更はなさそうだ。

経済指標では、7月NAHB住宅市場指数(19日)、6月住宅着工・建設許可件数(20日)、6月シカゴ連銀全米活動指数(21日)、新規失業保険申請件数、6月中古住宅販売件数(22日)、7月製造業・サービスPMI(23日)、などが予定されている。

企業決算では、ITサービスのIBM、自動車販売のオートネーション(19日)、メキシカンレストランチェーンのチポトレ(20日)、動画配信のNetflix、飲料メーカーのコカ・コーラ、製薬会社のジョンソン・エンド・ジョンソン(21日)、半導体メーカーのインテル、投稿サイトのツイッター、バイオのバイオジェン、住宅建設会社のDRホートン、ピザチェーンのドミノピザ、ビールメーカーのボストンビア、靴メーカーのクロックス(22日)、クレジットカード会社のアメリカンエキスプレス(23日)に加え、航空会社では、ユナイテッド(20日)、サウスウエスト、アメリカン(22日)、通信のベライズン(21日)、AT&T(22日)、などが予定されている。

アメリカン航空は第2四半期決算発表を控え、先週、税引き前損益が若干の黒字に改善する見込みであることを明らかにした。特別項目を除く四半期純損失はコロナ以降で最小規模の11億-12億ドルを予想。経済活動の再開に伴う旅客数の増加が奏功したとしており見通しにも期待したい。住宅建設会社は、需要が引き続き強いと予想されるが、建設材料や人件費の上昇が顕著にあらわれており、圧迫要因のなった可能性もありそうだ。

為替市場

米ドル・円 予想レンジ

109.00 円 ~ 111.20 円

今週のドル・円は、やや底堅い値動きか。7月14-15日に行われた議会証言で、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長は物価上昇について言及したが、これに歯止めを掛けるための新たな措置を打ち出す意向はないことが確認された。6月消費者物価指数コア指数は、前年比+4.5%と市場予想を上回る高い伸びを記録。コア指数の上昇率が前年比で4%を超えたのは1991年12月以来となる。

先月発表された5月個人消費支出（PCE）価格指数は、食品とエネルギーを除いたコア指数が前年同月比+3.4%と米FRBのインフレ目標値を大幅に上回っている。今月30日発表の6月コアPCE価格指数は5月実績を上回る可能性があるため、量的緩和策の早期縮小観測は再び強まると予想される。今週発表の6月中古住宅販売件数、7月米マークイット製造業購買担当者景気指数（PMI）、7月米マークイットサービス業購買担当者景気指数（PMI）などの経済指標が市場予想を上回った場合、米FRBによる将来的な金利引き上げの可能性は一層高まり、ドルは主要通貨に対して強い動きを見せる可能性がある。

【米・6月中古住宅販売件数】（22日発表予定）

22日発表の米6月中古住宅販売件数は、593万件と予想されており、5月実績を上回る見込み。中古住宅市況はますます順調であることから、市場予想と一致または上回った場合、景気回復への期待は高まりドル買い材料になる。

【米・7月マークイットサービス業PMI】（23日発表予定）

23日発表の7月マークイットサービス業PMIが6月実績を下回った場合でも60超となる可能性は高いとみられる。米国経済の改善は続いていることから、ドル買い材料になるとみられる。

債券市場

債券先物予想レンジ

152.05 円 ~ 152.35 円

長期国債利回り予想レンジ

0.005 % ~ 0.035 %

■先週の動き

先週（7月12日-16日）の長期債利回りは低下。パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の議会証言を受けて米長期金利は大幅に低下したことから、相対的に利回り水準が高い超長期ゾーンに買い圧力が掛かった。この影響で10年債利回りも低下した。10年債利回りは、0.035%近辺で取引を開始し、一時0.01%近辺まで低下し、0.025%近辺でこの週の取引を終えた。

債券先物9月限は、やや強含み。152円16銭で取引を開始し、152円13銭まで下げたが、米長期金利の低下や株安を意識して反転。15日の取引で152円42銭まで買われた。しかしながら、利益確定を狙った売りが増えたことや長期債の買いが一巡したことから、152円16銭まで反落し、152円26銭でこの週の取引を終えた。

■今週の見通し

今週（7月19日-21日）の債券市場では、利回り曲線の平坦化が進む可能性がある。7月22日、23日は祝日のため、今週は3営業日のみの取引となり、現物債の売りが増える可能性は低いとみられる。利回りの絶対水準を重視する国内投資家は20年以降の超長期債の保有を増やしているようだ。この影響で10年債の利回り水準は上げ渋る可能性が高い。長期債の需給関係は良好との見方が多く、外部環境が大幅に変わらない限り、長期債などの利回り水準は上げ渋る可能性が高いとみられる。

債券先物9月限は主に152円台前半で推移か。ポジション調整的な売りは一巡した可能性がある。超長期債の需要は堅調であることから、為替や株式相場に大きな動きがない場合、債券先物は底堅い値動きを見せる可能性がある。

決算発表本格化や連休控えてポジション整理中心の動きに

先週の日経平均は前半に急反発となったが、週後半にかけては大きく伸び悩んだ。世界経済の減速懸念の和らぎ、ETF 分配金捻出に絡んだ売り一巡などが、週前半の反発の手掛かりとなった。ただ、その後は米物価指数の上振れなどによるインフレ懸念の高まり、新型コロナの感染拡大による影響懸念などが重しとなった。週末にかけては台湾 TSMC の決算発表後の株価下落が警戒材料となる。業種別では、陸・海・空運、精密機器などが軟調であった。半導体製造装置各社は、TSMC の株価下落のほか、米系証券の投資判断格下げも売り材料視された。

週初は、前週末に想定以上の好決算を発表した安川電機の動きが注目された。ストレートにポジティブな反応が先行し、他の FA 関連銘柄などにも連想買いが波及したが、週後半は地合いの悪化とともに売り優勢となり、上昇分はほぼ帳消しになってしまっている。また、週末は業績下方修正を嫌気してファストリが下落、指数の足を引っ張ることとなった。決算では他に、ビックカメラ、吉野家、OSG、北興化学、タマホーム、コスモス薬品、デザインワン、ライク、ERIHD、東宝、EJHD、IDOM、三光合成、サイゼリヤ、リソー教育、不二越、V コマース、ベクトル、ジェイリース、ペイカレントなどが発表後に買い優勢。半面、キャリアリンク、ローツェ、Gunosy、ウイングアーク 1st、いちご、テラスカイなどは決算を受けて下落。日銀が脱炭素融資で優遇策検討と伝わり、レノバなど再生エネ関連が一段高する場面も見られた。ラウンドワンは自己株式処分による需給悪化が警戒される。

7月23日から東京五輪が開催されるが、現時点では日本の経済効果に対する影響が限定的とみられるほか、東京五輪を契機に新型コロナウイルス感染者数の広がりが見られれば、政権の求心力の低下にもつながりかねず、リスク要因として捉える必要がありそうだ。また、7月12日から東京都で4度目の緊急事態宣言が発令されている。今後決算発表が本格化するタイミングであるため、上方修正の抑制要因につながろう。自動車関連などは半導体不足の影響も足元で短期的に響いていると考えられ、今回の4-6月期決算では、市場が期待するほどの上方修正や増配アナウンスは少なくなるものとみられる。少なくとも、好決算発表期待を先取りするような動きは期待しにくいだろう。

今週は3営業日に過ぎず、来週からの決算発表本格化や連休を控えてのポジション整理の動きが中心となりそうだ。比較的、リターンリバーサルの流れが優勢になるとみる。こうしたなか、国内外の決算発表が物色材料となる。国内では20日にディスコ、21日に日本電産が発表予定。日本電産はEVモーターの動向など注目度、EV関連の刺激となる可能性も。海外では、21日にASML、J&J、TI、22日にインテルなど半導体関連の発表が注目される。TSMCの決算後の反応はやや過剰ともみられるが、出尽くし感にはつながるため、半導体関連銘柄に関しては、ネガティブな材料に反応しやすいだろう。日銀の脱炭素融資優遇策などから、引き続きテーマ物色では再生エネ関連などが優位とみられ、関連銘柄などの押し目買いには注目したい。

先週動いた銘柄・セクター（東証1部・個別銘柄は他市場が優先市場のものを除く）

| 上昇率上位銘柄 | | | | 下落率上位銘柄 | | | | 業種別騰落率 | |
|---------|-----------------------|---------|--------|---------|--------------------|---------|--------|----------|--------|
| コード | 銘柄 | 終値(円) | 騰落率(%) | コード | 銘柄 | 終値(円) | 騰落率(%) | 上位セクター | 騰落率(%) |
| 6083 | ER1ホールディングス | 884.0 | 40.76 | 4680 | ラウンドワン | 1,178.0 | -17.85 | 水産・農林業 | 3.72 |
| 1419 | タマホーム | 3,165.0 | 39.24 | 6047 | Gunosy | 760.0 | -16.94 | 鉄鋼 | 3.27 |
| 7599 | IDOM | 911.0 | 37.61 | 4523 | エーザイ | 9,157.0 | -14.38 | 金属製品 | 3.27 |
| 7187 | ジェイリース | 1,595.0 | 34.37 | 8011 | 三陽商会 | 955.0 | -13.02 | その他 金融業 | 3.22 |
| 6699 | ダイヤモンドエレクトリックホールディングス | 3,580.0 | 28.73 | 9418 | USEN-NEXT HOLDINGS | 2,477.0 | -10.58 | 建設業 | 3.13 |
| 2153 | E・Jホールディングス | 1,320.0 | 25.00 | 3915 | テラスカイ | 2,135.0 | -10.56 | 保険業 | 3.01 |
| 6619 | ダブル・スコープ | 749.0 | 24.21 | 6489 | 前澤工業 | 638.0 | -8.99 | 倉庫・運輸関連業 | 2.67 |
| 7888 | 三光合成 | 519.0 | 20.70 | 6199 | セラク | 1,938.0 | -8.93 | 下位セクター | 騰落率(%) |
| 6175 | ネットマーケティング | 474.0 | 18.80 | 3678 | メディアドゥ | 4,245.0 | -8.91 | 空運業 | -4.50 |
| 2462 | ライク | 2,404.0 | 17.44 | 2931 | ユーグレナ | 982.0 | -8.91 | ゴム製品 | -4.07 |
| 6058 | ベクトル | 1,095.0 | 17.11 | 2157 | コシダカホールディングス | 576.0 | -8.72 | 陸運業 | -3.37 |
| 3107 | ダイワボウホールディングス | 2,207.0 | 16.04 | 7060 | ギークス | 1,708.0 | -8.27 | 精密機器 | -1.62 |
| 4992 | 北興化学工業 | 1,072.0 | 15.89 | 8016 | オンワードホールディングス | 331.0 | -8.06 | 海運業 | -0.73 |
| 5074 | テスホールディングス | 2,307.0 | 15.52 | 7358 | ポピンズホールディングス | 4,240.0 | -8.03 | 医薬品 | -0.31 |
| 7516 | コーナン商事 | 4,340.0 | 14.81 | 3046 | ジズホールディングス | 7,450.0 | -7.68 | その他製品 | 0.19 |

売り直し、ボリンジャー—2の割れ警戒

■日足一目均衡表では運行線の弱気シグナル増大へ

先週（7月12-16日）の日経平均は3週ぶりに上昇した。週間ベースの上げ幅は62.66円（前週は842.86円）だった。

東証と大阪取引所の集計による投資部門別売買状況では、海外投資家は7月1週（2-5日）、現物・先物合算で2週連続で売り越した。売り越し額は1099億円（前週は4944億円）。現物は3週ぶりの買い越し。金額は273億円（前週は2591億円の売り越し）だった。

先週は13日に一時25日線超えまで値を戻した後は再び下げ足を速め、週末終値は節目の28000円割れ寸前まで押された。

今週の日経平均は売り直しの展開が予想される。先週末は下向きの25日線を下げて終了。週足では13週線に加えて26週線も下降2週目に入り、中期下落トレンドのスタートが警戒される形状。日足一目均衡表では三役逆転下にあつて20日にかけての応当日株価上昇で弱気シグナル増大が予想され、地合いは売り手優勢に傾きそうだ。

ボリンジャーバンド（25日ベース）では -2σ （先週末27916.61円）付近で週末を迎えており、 -2σ 割れによる下値拡張局面入

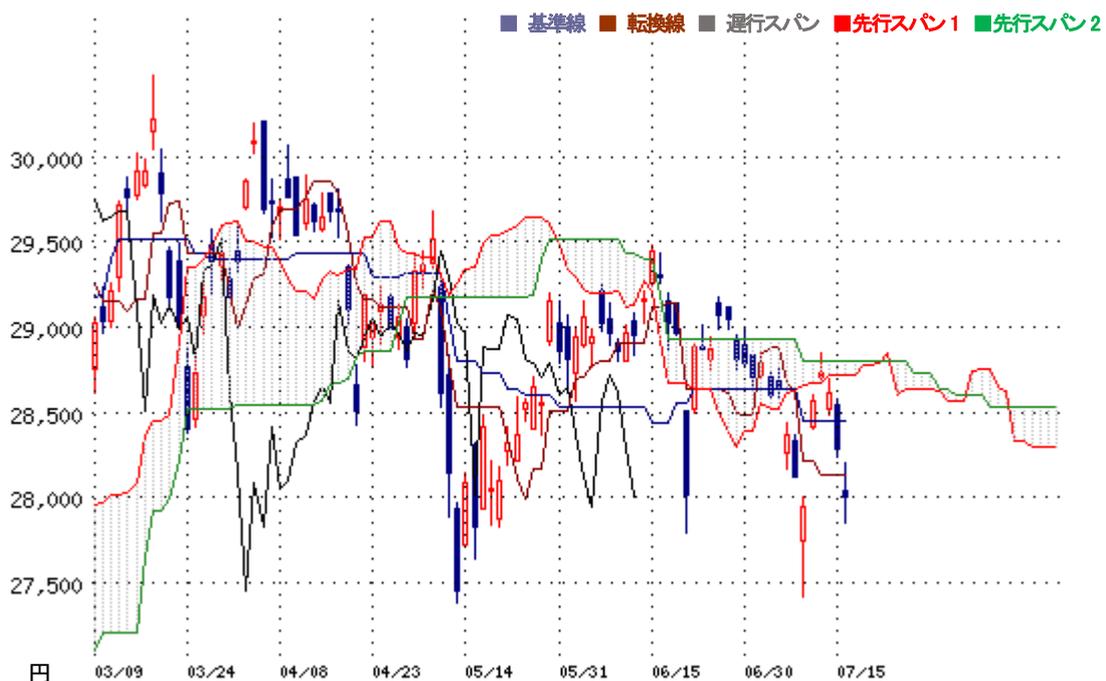
りが懸念される。 -2σ から $+2\sigma$ までの各線が中心線から離れていく5本線発散が続き、先週末は $+1\sigma$ 相当の値幅が393.20円（先週末359.00円）と拡大したため、今週は日々の値動きが上下どちらの方向にも大きくなりやすい点に留意したい。

先週末終値が25日線を上回ったのは日経平均を構成する225銘柄のうち75銘柄（前週末29銘柄）、東証1部全体では45%（前週末24%）といずれも増加したが依然として過半数割れが続いており、投資家の買い余力不足から押し目買いの弱さが懸念される。

先週末大引けのRSI（14日ベース）は31.62%と低水準だが、25日線との下方乖離率は2.44%、東証1部の騰落レシオ（25日ベース）は89.99%とそれぞれ「売られ過ぎ」ゾーンの5%、80%に到達しておらず、下値余地を残した格好。

上値目標は一目均衡表の雲上限（7月29日まで28796.96円で横ばい）や下向きの25日線（先週末28703.00円）が挙げられる。下値では9日ザラ場安値27419.40円が意識される。

一目均衡表（日経平均）



CARTA HOLDINGS 〈3688〉 東証1部

成長性や高い株主還元で魅力的なネット広告代理店

■新たな配当方針としてDOE 5%を目標とする

VOYAGE GROUPとサイバー・コミュニケーションズを100%子会社として傘下に有し、広くインターネット広告関連事業を展開している。20年12月期より株主還元方針としてDOE(株主資本に対してどの程度の配当を支払っているかを示す指標)5%を目標に取り入れ配当支払い額は大幅に増加している。

■21年12月期業績は上振れの可能性も

21年12月期1~3月期業績は、売上高が前年同期比9.1%増の64.83億円、営業利益は同32.6%増の16.75億円となった。コロナによる広告出稿控えが解消されたほか、昨年のコロナ禍での広告費抑制の反動もあり増収増益に。営業利益は四半期として過去最高を更新した。21年12月期の会社予想営業利益は38億円で1~3月期の進捗率は44%になる。広告市場は1~3月が繁忙期となるため、例年同四半期の進捗率は高くなる傾向にある

| | |
|---------|--------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 1912 円 |
| 目標株価 | 2300 円 |
| 業種 | 情報・通信 |

が、今期は例年以上に高く、業績上振れの可能性は高いと思われる。22年12月期にはEPS115円が期待され、過去のバリュエーション推移から、PER20倍の評価は可能と思われ2300円を目標株価とする。

★リスク要因

国内景気の落ち込みなど。

3688: 日足

25日移動平均線をサポートラインとして上昇傾向が継続。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|-----------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 2017/9連 | 25,895 | 24.3% | 1,806 | 1,861 | 49.4% | 1,161 | 96.90 |
| 2018/9連 | 28,518 | 10.1% | 1,420 | 1,431 | -23.1% | 1,117 | 93.58 |
| 2019/12連 | 26,158 | - | 3,839 | 3,812 | - | 2,139 | 94.29 |
| 2020/12連 | 22,487 | - | 3,463 | 3,335 | - | 1,781 | 70.57 |
| 2021/12連予 | 24,500 | 9.0% | 3,800 | 3,700 | 10.9% | 2,400 | 95.25 |

WACUL <4173> マザーズ

業績急伸、決算評価でトレンド好転に期待

■マーケティングのデジタル化支援

株価は長らく動意に乏しい展開が続いたが、7月12日に発表した2022年2月期第1四半期(21年3-5月)決算を受け、25日移動平均線及び75日移動平均線水準からの上放れを試す動きを見せている。決算が評価され、トレンド好転につながることを期待したい。同社は今年2月に上場し、マーケティングのデジタル化を実現するためのSaaS(クラウド)型サイトアクセス解析ツール「AIアナリスト」や、DX(デジタルトランスフォーメーション)コンサルティングを提供する。

■第1四半期は前年同期比98%増収

第1四半期売上高は前年同期比97.7%増、前四半期比37.4%増の2.94億円となり、過去最高の四半期売上高を記録した(増収率は決算説明会資料より)。マーケティングDX市場拡大を追い風にDXコンサルティングが好調だった。これに伴い売上総利益

| | |
|---------|--------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 3105 円 |
| 目標株価 | 3900 円 |
| 業種 | 情報・通信 |

率や継続課金型の売上比率は低下したが、1社当たり売上増や解約率低減につながることから決して悪い内容ではないだろう。ヒストリカルで見て今期予想PER120倍程度まで株価水準を切り上げる可能性はあり、目先の目標は3900円とする。

★リスク要因

事業面での競争激化、PER水準の高さ。

4173:日足

4月高値3260円を前に一度失速するも、先週末には再び決算評価の買い。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|----------|-------|--------|------|------|--------|------|--------|
| 2018/2単 | 254 | 137.4% | - | -215 | - | -216 | - |
| 2019/2単 | 370 | 45.7% | -64 | -67 | - | -69 | - |
| 2020/2単 | 485 | 31.1% | -140 | -141 | - | -142 | - |
| 2021/2単 | 712 | 46.8% | 71 | 56 | - | 83 | 12.31 |
| 2022/2単予 | 1,052 | 47.8% | 229 | 228 | 307.1% | 225 | 32.32 |

サイバーエージェント〈4751〉東証1部

「ウマ娘 プリティーダービー」好調で業績引き上げ余地大きい

■「ウマ娘」は課金ランキングで世界2位に

Cygames のスマートフォンゲーム「ウマ娘 プリティーダービー」が好調であり、同社の業績をけん引している。米 AppAnnie の日本法人が発表した調査結果によると、4-6 月の課金額ランキングで世界2位だったという。また、1-3 月と比べた課金額の急上昇ランキングでは1位だったようだ。「ウマ娘」の好調により第2 四半期決算とあわせて通期業績予想の上方修正を発表しており、営業利益は2倍近く引き上げられた。

■会社計画には依然引き上げ余地が大きい

7月28日に第3 四半期決算の発表を予定している。なお、藤田社長は最近、競走馬の国内最大のセリにおいて、計12頭を総額15億4100万円で購入している。競馬界に還元するとともに、今後ディープリンパクトといった有名馬の商標使用への思惑が高まりやすく、よりユーザーを獲得することが期待されやすい。株

| | |
|---------|--------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 2241 円 |
| 目標株価 | 2450 円 |
| 業種 | サービス |

価は6月24日につけた2441円(分割考慮)を高値に調整を見せているが、社会現象にもなっている「ウマ娘」の好調により、会社計画には依然引き上げ余地が大きいと考えられる。また、人気テレビアニメ「呪術廻戦」のスマートフォンゲームへの期待も大きい。高値更新を想定し、目標株価は2450円とする。

★リスク要因

人気ゲームの成長率鈍化など。

4751:日足

25日移動平均線割れも、上昇する75日線が支持線として意識される。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|----------|---------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 2017/9連 | 371,362 | 19.5% | 30,700 | 28,741 | -18.7% | 4,024 | 32.00 |
| 2018/9連 | 419,512 | 13.0% | 30,163 | 28,565 | -0.6% | 4,849 | 38.54 |
| 2019/9連 | 453,611 | 8.1% | 30,825 | 30,493 | 6.7% | 1,694 | 13.45 |
| 2020/9連 | 478,566 | 5.5% | 33,880 | 33,863 | 11.1% | 6,608 | 52.41 |
| 2021/9連予 | 600,000 | 25.4% | 57,500 | 57,500 | 69.8% | 24,000 | 47.54 |

NITTOKU <6145> JASDAQ

巻線機のグローバルニッチトップ企業、モーター活用分野広がる

■非接触ICタグ・カード事業など伸長

コイル・モーター製造向けの巻線機、巻取り・繰出し機器などを手掛ける。日本経済新聞によると、巻線機の世界シェアは36%。非接触ICタグ・カード事業も展開する。自動車業界向けが売上高の57%。情報通信業界向けが18%など(21年3月期・個別)。21年3月期営業利益は前期比45.4%減の13.56億円。巻線機などは新型コロナの影響を受けたが、非接触ICタグ・カード事業は20年3月期に獲得した大口受注もあり、売上高は前期比40.6%増、セグメント利益(営業利益)は同31.2%増の4.80億円と、収益に寄与した。22年3月期営業利益は前期比91.7%増の26.00億円予想。営業活動などのリモート化をさらに進め、生産性向上を図り、20年3月期の24.84億円を上回る水準を予想している。

■モーター活用分野が拡大

自動車エンジンがモーターに代わり、インフラの保守点検に

| | |
|---------|--------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 4035 円 |
| 目標株価 | 4740 円 |
| 業種 | 機械 |

ローンやロボットが活用されるなど、モーターの活用分野が広がっている。同社は、従来のモーター向け事業に加え、昨年8月にモーターそのものを開発する子会社を設立しており、今後の事業展開が注目される。株価は緩やかな上昇トレンドとなっており、まずは年初来高値4740円を目標株価としたい。

★リスク要因

コロナ禍による渡航制限の長期化など。

6145: 日足

3月以降、緩やかな上昇波動形成中。25日移動平均線と75日線のゴールデンクロスを示現。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|----------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 2018/3連 | 30,691 | 31.8% | 4,020 | 4,061 | 35.6% | 3,201 | 177.17 |
| 2019/3連 | 31,835 | 3.7% | 3,848 | 3,921 | -3.4% | 2,856 | 158.08 |
| 2020/3連 | 27,492 | -13.6% | 2,484 | 2,668 | -32.0% | 2,120 | 117.36 |
| 2021/3連 | 22,046 | -19.8% | 1,356 | 1,348 | -49.5% | 1,247 | 69.05 |
| 2022/3連予 | 26,800 | 21.6% | 2,600 | 2,600 | 92.9% | 1,850 | 102.4 |

NTN〈6472〉東証1部

ベアリングの急回復を中心に業績回復への期待高まる

■22年3月期は黒字転換へ

22年3月期売上高は前期比17.3%増の6600億円、営業損益は150億円の黒字転換を見込む。売上の主力である自動車事業は、原価低減で量産品の利益率向上を目指し、EVを含めた新規案件の確実な立ち上げ、共通サービス化による人件費の圧縮により営業損益の黒字化を目指す計画。また、利益の柱であるアフターマーケット事業は、供給力の強化や遠隔による技術支援サービスの強化、モニタリング装置を活用したハードソフトの強化で営業利益率を前期比2.2%増の11.9%までの引き上げを狙う。そのほか、産業機械受業では、中国向け風力発電の獲得、国内洋上風力への参画など新領域の進出を計る。

■不二越の好決算が刺激材料に

7月14日に、同業である不二越〈6474〉が発表した上半期決算では、ベアリングの四半期単体の売上が前年同期比で大幅増収

| | |
|---------|-------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 294 円 |
| 目標株価 | 350 円 |
| 業種 | 機械 |

となった。同業他社の好業績を受け、同社への業績にも期待が高まる。株価は今年4月半ば以降調整が続いたが、前週末には1カ月半ぶりに終値で25日移動平均線を超えてきた。200日線のサポート後の反発局面とあってリバウンド基調の強まりに期待したい。

★リスク要因

デルタ変異株拡大による供給網の寸断など。

6472:日足

5月28日以来の終値での25日移動平均線超え。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|----------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 2018/3連 | 744,372 | 8.9% | 39,608 | 31,250 | 5.6% | 20,373 | 38.36 |
| 2019/3連 | 733,569 | -1.5% | 26,945 | 22,231 | -28.9% | -6,958 | - |
| 2020/3連 | 651,956 | -11.1% | 7,517 | -1,698 | - | -43,992 | - |
| 2021/3連 | 562,847 | -13.7% | -3,138 | -5,742 | - | -11,641 | - |
| 2022/3連予 | 660,000 | 17.3% | 15,000 | 10,000 | - | 5,000 | 9.41 |

ミネベアミツミ 〈6479〉 東証1部

22年3月期売上高1兆円、23年3月期は営業利益1000億円目指す

■今期売上高、営業利益、当期利益は過去最高の予想

ベアリング、モーターが主力のミネベアと、アナログ半導体などを手掛けるミツミ電機が2017年に経営統合し誕生。19年に自動車部品などのユーシンを子会社化した。21年3月期営業利益(IFRS)は前期比12.8%減の511億円。半導体デバイス、ゲーム機器等の機構部品が好調で、売上高は過去最高となったが、航空機関連の需要減やHDD市場の縮小、自動車市場の減速などが影響し、営業減益となった。22年3月期営業利益は同56.4%増の800億円予想。LEDバックライトや機構部品は減少するものの、光デバイスやモーターなどが増加し、売上高は初めて1兆円に乗せ、売上高、営業利益、当期利益は過去最高を更新する見込み。

■目標達成に向けタイに新工場建設中

同社は今期売上高1兆円予想に続き、23年3月期に営業利益

| | |
|---------|--------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 3040 円 |
| 目標株価 | 3500 円 |
| 業種 | 電気機器 |

1000億円を目指している。現在、タイ工場内に多目的工場を建設中。今年末に稼働予定で、目標達成への貢献が見込まれる。株価は昨年3月安値から12月高値まで76%上昇した。今年の安値は大発会の2000円。過去最高の収益見通しに鑑み、今年も昨年並みの上昇率を期待し、3500円近辺を目標株価とした。

★リスク要因

原材料費、物流費等のコスト高など。

6479:日足

高値圏で底堅い動き。75日移動平均線がサポート。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|-----------|-----------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 2018/3連I | 881,413 | - | 68,902 | 66,855 | - | 50,326 | 119.61 |
| 2019/3連I | 884,723 | 0.4% | 72,033 | 71,321 | 6.7% | 60,142 | 143.90 |
| 2020/3連I | 978,445 | 10.6% | 58,647 | 58,089 | -18.6% | 45,975 | 111.11 |
| 2021/3連I | 988,424 | 1.0% | 51,166 | 49,527 | -14.7% | 38,759 | 94.95 |
| 2022/3連I予 | 1,000,000 | 1.2% | 80,000 | - | - | 64,000 | 157.38 |

日本電産〈6594〉東証1部

国内向けEVモータ採用で中国市場以外での販売拡大に弾み

■佐川急便採用のEVに駆動モータ供給へ

EV販売会社ASFが設計・開発を担い、佐川急便と共同で実証実験を行っている「G050」に、同社製モータ、インバータの採用が決定した。日本国内で運行される車両への同社製トラクションモータ採用は初となる。主に出力30kW以下の小型EV・モビリティをターゲットに開発。同車は佐川急便が配送用車両として7200台を採用する計画であり、国内で運行するEVに採用されたことで、中国市場以外での販売拡大に弾みがつきそうだ。

■7月21日に第1四半期決算を発表で見直しも

また、欧州連合(EU)の欧州委員会は14日、温暖化ガスの大幅削減に向けた包括案を公表。ハイブリッド車を含むガソリン車などの新車販売について2035年に事実上禁止する方針を打ち出した。自動車メーカーのEV化の動きが一段と加速することになりそうだ。なお、7月21日に第1四半期決算を発表する予定であ

| | |
|---------|---------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 13045 円 |
| 目標株価 | 14335 円 |
| 業種 | 電気機器 |

り、市場予想は売上高4130億円、営業利益417億円程度となる。2022年3月期計画は市場予想に届かず、その後は調整が続けているが、自動車生産の停滞などを想定した保守的な計画であり、改めて見直す展開に期待したい。目標株価は4月戻り高値である14335円とする。

★リスク要因

コンセンサスを大きく下回る第1四半期の進捗率。

6594:日足

上昇する25日移動平均線をサポートとしたリバウンド基調。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|-----------|-----------|-------|---------|---------|--------|---------|--------|
| 2018/3連I | 1,488,090 | 24.1% | 166,842 | 163,665 | 15.8% | 130,834 | 441.91 |
| 2019/3連I | 1,475,436 | -0.9% | 129,222 | 129,830 | -20.7% | 109,960 | 372.98 |
| 2020/3連I | 1,534,800 | 4.0% | 108,558 | 105,160 | -19.0% | 58,459 | 198.74 |
| 2021/3連I | 1,618,064 | 5.4% | 160,011 | 152,978 | 45.5% | 121,977 | 208.25 |
| 2022/3連I予 | 1,700,000 | 5.1% | 180,000 | 175,000 | 14.4% | 140,000 | 239.02 |

西武ホールディングス〈9024〉東証1部

ワクチン接種再加速を見据えて出遅れ感に着目

■コロナ前と比較すると株価は大きく出遅れ

西武鉄道を軸とする都市交通事業、プリンスホテルなどのホテル・レジャー事業、オフィスビル賃貸などの不動産事業を展開する。新型コロナウイルスに係る一連の行動自粛に伴い、21年3月期営業損益は515億円の赤字となった。依然として足元の経営環境は厳しいが、ワクチン接種の進行でトンネルの出口は見えてきている。一方、株価は2019年には1900円前後で推移していたが、直近は1300円前後とコロナ前と比較すると、まだかなり低い水準にある。中長期的な戻り余地は大きいといえよう。

■米国ではホテル1室当りの収益がコロナ前を超える

ワクチン接種が先行する米国では、旅行需要が復活し、直近のホテル1室当りの収益はコロナ前を上回る水準にまで上昇している。日本国内においても7月末には重症化リスクのある高齢者のワクチン接種はほぼ完了する見通しで、今秋以降は旅行需要が

| | |
|---------|--------|
| 売買単位 | 100 株 |
| 7/16 終値 | 1290 円 |
| 目標株価 | 1750 円 |
| 業種 | 陸運 |

復活し、国内最大級のホテルチェーンを運営する同社には強い追い風が吹くことが期待される。株価はコロナショック前の1750円水準に向けて上昇が期待できると考える。

★リスク要因

コロナ禍収束の遅れなど。

9024:日足

75日移動平均線のサポートに期待。



(百万円)

| 会計期 | 売上高 | 前期比 | 営業利益 | 経常利益 | 前期比 | 当期利益 | 1株益(円) |
|----------|---------|--------|---------|---------|--------|---------|--------|
| 2018/3連 | 530,631 | 3.6% | 64,259 | 55,490 | -3.4% | 42,908 | 136.67 |
| 2019/3連 | 565,939 | 6.7% | 73,332 | 65,415 | 17.9% | 45,457 | 145.21 |
| 2020/3連 | 554,590 | -2.0% | 56,823 | 48,770 | -25.4% | 4,670 | 15.18 |
| 2021/3連 | 337,061 | -39.2% | -51,587 | -58,785 | - | -72,301 | - |
| 2022/3連予 | 456,000 | 35.3% | 9,000 | - | - | -5,000 | -16.67 |

ファーストリテイリング 東証1部<9983>/当面は本格反発への手掛かりに欠ける

先週末にかけて大幅続落となった。15日に第3四半期決算を発表、累計営業利益は2279億円で前年同期比72.1%増益。3-5月期は599億円で前年同期比では黒字に転換、ほぼ市場予想通りの着地となっている。一方、通期予想は従来の2550億円から2450億円、前期比64.0%増に下方修正。国内ユニクロ事業の下振れなどが背景。下方修正幅は限定的であるが、依然として株価の割高感が意識される中、売り材料につながった形。

先週末は安値水準から下げ渋る動きとなっているが、目先は78,000円レベルのダブルボトム水準が上値抵抗線として機能する可能性もあろう。新型コロナウイルス感染が世界的に再拡大傾向にある中では、積極的な物色も向かいにくく、反発力の鈍い展開が目先は続きそうだ。9月頃からの売上回復が確認できれば、来期コンセンサスも切り上がることにはなる。



レーザーテック 東証1部<6920>/投資判断格下げやTSMC決算など逆風に

先週は13日に大幅下落。米国市場では半導体関連が堅調な動きであったが、ゴールドマン・サックス証券が投資判断を「買い」から「中立」に格下げしたことが響いた。同証券では、同社のほか、アドバンテスト、SCREEN、東京精密などの投資判断も格下げしている。15日には、台湾TSMCが決算を発表、4-6月期の売上高・粗利益率はほぼ市場想定線での着地となったほか、7-9月期見通しについてもコンセンサス水準となっている。サプライズは小さい決算内容とみられるが、期待値が高まっていたこともあり株価は大きく下落し、翌日の国内半導体製造装置関連株の売り材料となった。ただ、この日は売り一巡後に下げ渋るなど想定以上の底堅さを見せてもいる。

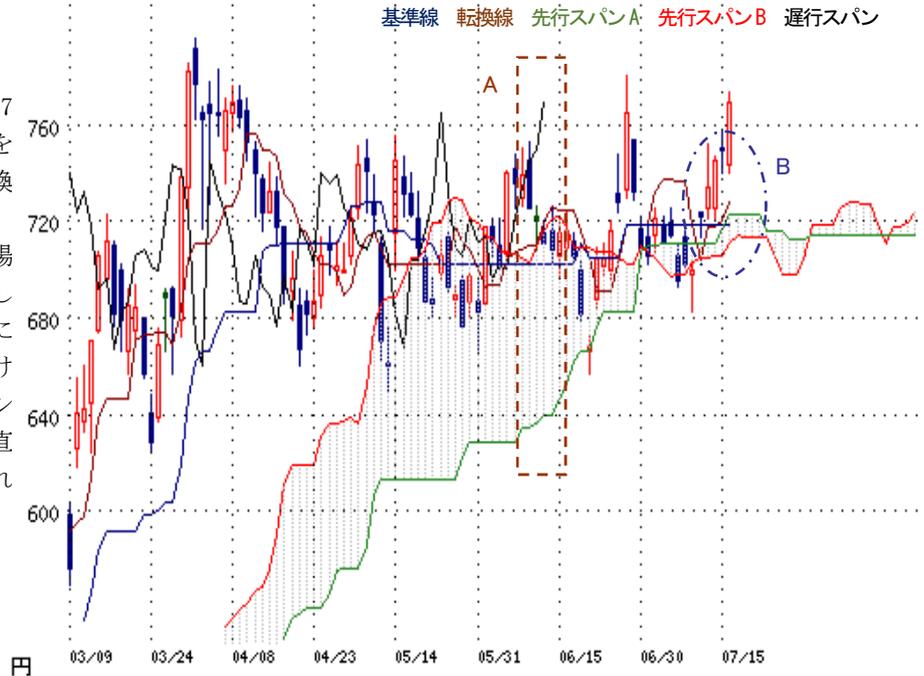
目先は22,000円レベルが節目と意識されよう。先週末のSOX指数下落もきつく影響は懸念される。いったん75日線レベルまでの押し目を待ちたい。



東洋エンジニアリング

東証1部<6330>

日足ベースの一目均衡表。先週は7月14日に遅行線が強気シグナル発生を開始し（点線・四角A）、15日は転換線の基準線上抜けて三役好転が完成。15日の十字線示現後の16日には大陽線が出現してもみ合い上抜けを示唆している。転換線が上向きであることに加え（点線・丸B）、7月28日にかけての応当日株価下落で遅行線の強気シグナルが増大しやすく、6月28日の直近高値クリア後の上昇加速が予想される。



日本コンセプト

東証1部<9386>

週足ベースのローソク足。7月1週（5-9日）は高値と安値が前週の陽線の胴体部分に収まる「陽の陰はらみ」を示現したが、先週は定石の懸念を払しょくし反発して今年最高値を更新（点線・四角A）。株価下ではともに上向きの13週線が26週線を下から上に抜くゴールデンクロスを形成し、中長期の上昇局面入りを示唆（点線・丸B）。1月安値から3月高値までの上げ幅を5月安値に当てはめたN計算値をすでに突破しており、今後は上値の軽い相場が期待できよう。



テーマ別分析: EC 市場拡大で成長する物流テック

■関連の決算でも注目度高まる

WEB サイトで注文を受け付けて商品を即日もしくは短期間で配送する電子商取引 (EC)、ネット通販が拡大している。経済産業省が2020年7月に発表したEC市場調査レポートによると、2019年の市場規模は10兆円を超え、過去5年で1.5倍に膨らんだ。

このECの成長を支えているのが物流で、物流デジタルトランスフォーメーション (DX)、物流テックが進展している。倉庫や配送センターでは自動化・省力化が進められ、AGV (無人搬送車) や AGF (無人搬送フォークリフト)、AI (人工知能) の発達で AMR (自律型協働ロボット) の活用も動き出している。

関連銘柄の関連<9326>が7月14日に業績上方修正や株式分割を発表して株価急伸し、物流テック企業に関心が集まるとの期待もある。

■主な「物流テック」関連銘柄

| コード | 銘柄 | 市場 | 7/16株価 | 概要 |
|------|---------------|--------|--------|----------------------------------|
| 1925 | 大和ハウス工業 | 東証1部 | 3398 | マルチテナント型物流施設「DPL」シリーズを展開 |
| 2760 | 東京エレクトロニクス | 東証1部 | 5390 | ピッキング・仕分け作業用ロボットシステムを開発 |
| 3447 | 信和 | 東証1部 | 707 | 各種専用パレット・オーダーメイド物流機器を製造 |
| 3458 | シーアールイー | 東証1部 | 1606 | 物流不動産分野に特化、物流インフラプラットフォームを構築 |
| 3683 | サイバーリンクス | 東証1部 | 1546 | 倉庫管理システムを手掛けるシーネットと物流DX分野で連携 |
| 4166 | かっこ | マザーズ | 2798 | ECサイトの不正注文を見抜くサービスを展開 |
| 4391 | ロジザード | マザーズ | 1934 | クラウド型倉庫管理システムで国内シェアトップ |
| 4690 | 日本パレットプール | JASDAQ | 1328 | 2020年秋からパレット位置情報管理システム「フクLOW」展開 |
| 4746 | 東計電算 | 東証1部 | 4410 | 生活用品・日用品・生活雑貨量販店向け物流システムを開発 |
| 6178 | 日本郵政 | 東証1部 | 926.7 | 楽天グループ<4755>と物流拠点や配送システムで合弁 |
| 6369 | トヨーカネット | 東証1部 | 2383 | 運用設計、情報システム、マテハン設備事業を展開、空港に強い。 |
| 6383 | ダイフク | 東証1部 | 9840 | 物流システム・マテハン機器の世界トップメーカー |
| 6549 | ディーエムソリューションズ | JASDAQ | 1213 | EC事業特化型の物流アウトソーシングサービスを展開 |
| 7105 | 三菱ロジスネクスト | 東証1部 | 1004 | 立体自動倉庫、バッテリーフォークリフト、無人搬送システム手掛ける |
| 7218 | 田中精密工業 | JASDAQ | 634 | 子会社が無人搬送車 (AGV) を不二越<6474>に納入 |
| 7694 | いつも | マザーズ | 3100 | EC事業者向け物流代行サービスを事業化、日立物流とも提携 |
| 9062 | 日本通運 | 東証1部 | 8230 | 平和島物流センターで物流倉庫向け自律型協働ロボット実用化 |
| 9064 | ヤマトホールディングス | 東証1部 | 3240 | 東証と経産省が選定した「DX銘柄2021」に選定 |
| 9086 | 日立物流 | 東証1部 | 4340 | サプライチェーン最適化サービス「SCDOS」 |
| 9090 | 丸和運輸機関 | 東証1部 | 1545 | 首都圏でアマゾンの宅配受託、EC物流の日本物流開発をグループ化 |
| 9143 | SGホールディングス | 東証1部 | 2943 | 次世代型大規模物流センター「Xフロンティア」が今年3月本格稼働 |
| 9325 | ファイズホールディングス | 東証1部 | 813 | EC運営企業の物流センター管理、配車最適化システム手掛ける |
| 9326 | 関連 | マザーズ | 4190 | 通販・ネットショップの物流倉庫・受注・配送を受託 |
| 9327 | イー・ロジック | JASDAQ | 1810 | 通販物流の代行、物流改善などの物流コンサルティングを手掛ける |
| 9377 | エージーピー | JASDAQ | 554 | 空港内事業などでの強みを活かした物流システム展開 |
| 9972 | アルテック | 東証1部 | 336 | 自動走行型物流・自律走行フォークリフト型ロボット商品化 |

出所：フィスコ作成

決算発表後のあく抜け期待銘柄

■決算発表の本格化が迫る

国内でも4-6月期の決算発表が来週以降本格化することになる。今回は決算発表があく抜け感につながる可能性の高い銘柄をスクリーニング。前回の決算発表を境に足元まで株価調整の大きかった銘柄は、相対的に決算への警戒感が先行していると考えられる。こうした銘柄のなかでも信用取組が良好なものなどは、大きなネガティブインパクトがない限り、今回の決算を受けて材料出尽くし感からのあく抜けも期待できると考える。

スクリーニング要件としては、①3月期決算企業、②4月16日からの株価下落率が10%以上、③信用倍率1倍未満、④信用売残が20万株以上、⑤銀行業除く。

■株価調整が進んだ好取組銘柄

| コード | 銘柄 | 市場 | 7/16株価 (円) | 時価総額 (億円) | 信用倍率 (倍) | 株価騰落率 (%) | 予想 1株利益 (円) |
|------|----------|------|---------------|--------------|-------------|--------------|-------------------|
| 3110 | 日東紡績 | 東証1部 | 3,385.0 | 1,351.8 | 0.51 | -14.95 | 103.10 |
| 4617 | 中国塗料 | 東証1部 | 867.0 | 598.8 | 0.80 | -13.21 | 38.43 |
| 5440 | 共英製鋼 | 東証1部 | 1,398.0 | 627.7 | 0.80 | -13.11 | 138.06 |
| 6027 | 弁護士ドットコム | マザーズ | 8,710.0 | 1,939.1 | 0.94 | -13.59 | - |
| 6841 | 横河電機 | 東証1部 | 1,678.0 | 4,507.5 | 0.71 | -18.78 | 59.94 |
| 6958 | 日本シイエムケイ | 東証1部 | 420.0 | 264.9 | 0.57 | -12.13 | 16.89 |
| 9409 | テレビ朝日HD | 東証1部 | 1,727.0 | 1,874.3 | 0.17 | -17.84 | 128.07 |
| 9533 | 東邦瓦斯 | 東証1部 | 5,470.0 | 5,776.7 | 0.10 | -13.45 | 85.23 |

(注) 株価騰落率は4月16日との比較

市場予想による1Q増益見通しの企業

■業績回復企業を確認

東海東京調査センターは、第1四半期(1Q)増益見通しの企業に注目している。21年4-6月期の決算発表は、コロナ禍の影響を多大に受けた前年同期からの回復を確認する決算となりそうだ。すでに決算発表が始まっている2月本決算企業の21年3-5月期決算を集計すると、経常(税前含む、以下同)利益は前年比4.4倍と高い伸び率を示している(7/7までに決算発表した企業)。3月本決算企業においても同様に業績回復を確認することができよう。同レポートでは、QUICKコンセンサス(QC、アナリスト予想の平均、7/8時点)による21年4-6月期の予想経常利益が前年比で増益もしくは黒字転換の見通しの企業を掲載している(TOPIX500指数採用の3月本決算企業、アナリスト予想3社以上)。

QC予想による21年4-6月期経常(税前)利益の増益額が大きい企業(東海東京調査センター)

| コード | 企業名 | 四半期経常(税前)利益 | | | 22/3期予想経常(税前)利益 | |
|------|---------------|-------------|------------|---------|-----------------|-----------|
| | | 20年4-6月期 | 21年4-6月期QC | 予想利益増加額 | 会社計画 | QC |
| 7203 | トヨタ自動車 | 118,233 | 869,943 | 751,710 | 3,110,000 | 3,616,906 |
| 7267 | ホンダ | -73,433 | 174,480 | 247,913 | 870,000 | 991,881 |
| 5401 | 日本製鉄 | -32,577 | 169,550 | 202,127 | 500,000 | 368,486 |
| 6902 | デンソー | -92,247 | 97,133 | 189,380 | 451,000 | 495,393 |
| 5019 | 出光興産 | -99,482 | 57,250 | 156,732 | 140,000 | 177,357 |
| 5411 | JFEホールディングス | -50,440 | 73,050 | 123,490 | 190,000 | 210,314 |
| 7259 | アイシン | -73,728 | 45,800 | 119,528 | 230,000 | 259,170 |
| 5020 | ENEOSホールディングス | 14,629 | 119,325 | 104,696 | 240,000 | 333,625 |
| 9101 | 日本郵船 | 16,591 | 116,980 | 100,389 | 370,000 | 321,000 |
| 7011 | 三菱重工業 | -76,860 | 17,133 | 93,993 | 130,000 | 145,625 |
| 4502 | 武田薬品工業 | 130,291 | 202,000 | 71,709 | 352,000 | 374,419 |
| 5802 | 住友電気工業 | -42,154 | 28,000 | 70,154 | 188,000 | 182,353 |
| 5021 | コスモエネルギーHD | -28,328 | 30,625 | 58,953 | 88,000 | 103,450 |
| 6752 | パナソニック | 3,069 | 60,200 | 57,131 | 330,000 | 337,451 |
| 7202 | いすゞ自動車 | 516 | 46,560 | 46,044 | 175,000 | 181,330 |
| 6201 | 豊田自動織機 | 29,869 | 73,667 | 43,798 | 215,000 | 235,267 |
| 6954 | ファナック | 13,140 | 54,733 | 41,593 | 164,500 | 209,156 |
| 6473 | ジェイテクト | -29,081 | 12,100 | 41,181 | 32,500 | 60,433 |
| 7270 | SUBARU | -10,735 | 25,433 | 36,168 | 203,000 | 214,950 |
| 8035 | 東京エレクトロン | 75,089 | 109,200 | 34,111 | 442,000 | 438,517 |
| 4005 | 住友化学 | 13,871 | 47,433 | 33,562 | 180,000 | 189,311 |
| 6098 | リクルートホールディングス | 28,547 | 61,820 | 33,273 | 185,000 | 244,429 |
| 5406 | 神戸製鋼所 | -23,023 | 10,213 | 33,236 | 45,000 | 49,271 |
| 4183 | 三井化学 | -546 | 32,167 | 32,713 | 108,000 | 113,682 |
| 4188 | 三菱ケミカルHD | 20,408 | 52,167 | 31,759 | 200,000 | 210,455 |

(百万円)

※出所: 東海東京調査センター

※注: QCはQUICKコンセンサス(アナリスト予想の平均、7/8時点)

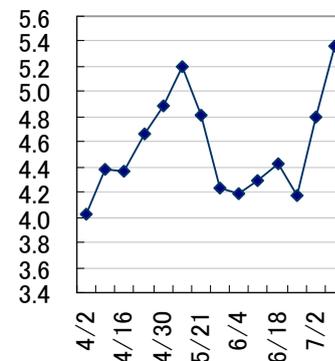
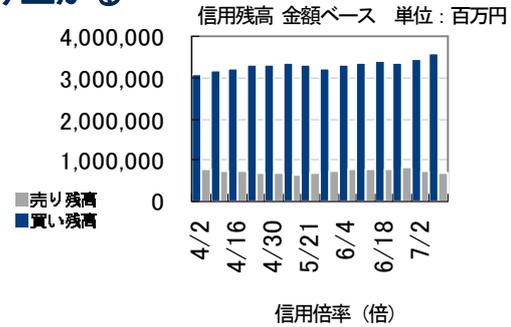
予想利益増加額の大きい順で表示、会社計画非公表の企業は日経予想で代替

需給イベント通過後の戻りに期待した買いが積み上がる

7月9日時点の2市場信用残高は、買い残高が1655億円増の3兆6041億円、売り残高が447億円減の6727億円。買い残高が2週連続で増加し、売り残高は2週連続での減少となった。また、買い方の評価損益率は-8.11%から-8.48%とやや悪化し、売り方の評価損益率は+8.04%から+8.07%になった。なお、信用倍率は4.79倍から5.36倍となっている。

今週(7月5日-9日)の日経平均は前週末終値比842.86円安の27940.42円。雇用統計前の週末に既に売り方の買い戻しが入っており、買い手を欠くなか週明けの日経平均は終始軟調。上場投資信託(ETF)の分配金捻出に伴う需給悪化懸念が重しとなり、7日の日経平均も一時500円近くに下げ幅を拡大。8日は、米10年債利回りがおよそ5カ月ぶりに一時1.3%を下回ったことが景気減速懸念を強めたほか、政府が4度目の緊急事態宣言を发出する方針と伝わったこともあり、日経平均は2日連続で200円超下落。8日の米株式市場ではNYダウが一時500ドル超下げたほか、IT系グロース(成長)株も売られた。米株安に、ETF分配金捻出に絡む需給悪化も重なり、週末の日経平均は28000円を割り込んでスタート。後場に入って下げ渋ったが、28000円を回復できずに週を終えた。

個別では、東京産業<8070>の株主の三菱商<8058>が保有する東京産業株334万7600株を売り出すと発表。持ち合い解消に伴うガバナンス強化への期待が高まった。売り出し相当数が新規売りで積み上がる格好となり、結果、売り長の状況に。そーせい<4565>は、2026年満期の海外円新株予約権付社債の発行を発表しており、ヘッジ対応の新規売りが積み上がった。



取組みが改善した銘柄

| コード | 市場 | 銘柄 | 7/16終値 (円) | 信用買残 (7/9:株) | 信用売残 (7/9:株) | 信用倍率 (7/9:倍) | 信用買残 (7/2:株) | 信用売残 (7/2:株) | 信用倍率 (7/2:倍) |
|------|------|----------|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 8070 | 東証1部 | 東京産 | 648.0 | 2,844,000 | 3,341,600 | 0.85 | 202,300 | 1,400 | 144.50 |
| 4565 | マザーズ | そーせい | 1,737.0 | 3,292,400 | 1,327,200 | 2.48 | 3,127,500 | 47,300 | 66.12 |
| 3186 | 東証1部 | ネクステージ | 2,265.0 | 395,000 | 647,500 | 0.61 | 417,100 | 171,700 | 2.43 |
| 1911 | 東証1部 | 住友林 | 2,105.0 | 1,223,400 | 5,660,000 | 0.22 | 1,857,400 | 3,137,100 | 0.59 |
| 3697 | 東証1部 | SHIFT | 19,520.0 | 91,600 | 135,200 | 0.68 | 113,200 | 66,900 | 1.69 |
| 3110 | 東証1部 | 日東紡 | 3,385.0 | 216,400 | 420,500 | 0.51 | 250,200 | 230,500 | 1.09 |
| 8200 | 東証1部 | リングアット | 2,292.0 | 65,100 | 872,200 | 0.07 | 53,400 | 420,200 | 0.13 |
| 3539 | 東証2部 | JMHD | 2,072.0 | 230,000 | 617,000 | 0.37 | 219,100 | 390,600 | 0.56 |
| 6535 | 東証1部 | アイモバイル | 1,675.0 | 972,800 | 1,458,200 | 0.67 | 1,974,900 | 2,065,100 | 0.96 |
| 8114 | 東証1部 | デサント | 2,890.0 | 55,100 | 595,700 | 0.09 | 80,200 | 660,000 | 0.12 |
| 4934 | マザーズ | Pアンチエイジ | 18,210.0 | 629,900 | 212,000 | 2.97 | 695,700 | 177,300 | 3.92 |
| 3038 | 東証1部 | 神戸物産 | 3,780.0 | 1,759,700 | 925,200 | 1.90 | 1,905,500 | 762,200 | 2.50 |
| 6920 | 東証1部 | レーザーテック | 21,720.0 | 1,867,300 | 537,300 | 3.48 | 2,160,300 | 473,500 | 4.56 |
| 9603 | 東証1部 | エイチ・アイエス | 2,474.0 | 2,813,800 | 1,855,300 | 1.52 | 3,283,700 | 1,713,400 | 1.92 |
| 3923 | 東証1部 | ラクス | 3,120.0 | 493,800 | 1,337,700 | 0.37 | 498,800 | 1,072,500 | 0.47 |

コラム: 政局回避もスウェーデン通貨は伸び悩み

半世紀ぶりの解散・総選挙か——と注目されたスウェーデンの政局ですが、危機的状況はいったん回避されたもようです。ただ、来年の総選挙に向け、なお波乱が予想されています。通貨クローナへの影響も、注視する必要があります。

スウェーデン議会では6月21日に内閣不信任決議案が可決され、ロベーン首相はいったん辞任を決意。ところが、7月7日の同氏への信認投票では反対票が過半数を割り込んだため、改めてロベーン政権が発足することに。高福祉かつ平等社会のイメージが強い北欧で、これまで政治情勢の混乱はあまり目立ちませんでした。しかし、来年の任期満了に伴う総選挙に向け政局はなお収束せず、リスク要因として意識されそうです。

政局流動化のきっかけは、家賃規制法の改革でした。スウェーデンでは国民が劣悪な住宅環境に悩まされた経緯から、第2次世界大戦後、国民が適正な住宅を入手するのは基本的な権利とされています。しかし、新自由主義の影響で民営化が進み、供給不足や家賃の高騰など住宅問題は重要な課題となっています。ロベーン政権は今回、家賃の規制緩和を進めようとして連立内の亀裂を生んでしまいました。

ロベーン首相は、2014年の議会選で所属する社会民主労働党(中道左派)の躍進により選出されました。ただ、2018年9月の不信任決議を受けた第2次政権の発足に数カ月を要するなど、政権運営は不安定になっていました。現在も少数政党による連立政権の弱体ぶりが露呈されています。家賃の規制緩和をめぐるのは、連立相手の左翼党(左派)などが反発し、内閣不信任決議に発展しました。

こうした政治情勢の混乱は、同国で急速に進む格差拡大と切り離すことはできません。与党はこれまで、富裕税の廃止など高所得者層を擁護するような政策を推進しています。スウェーデンは、平等と公平を実現する福祉大国としての地位を築いたものの、経済成長優先の政策に傾きました。これにより2000年以降は高成長を遂げますが、次第にそのペースは鈍化し、福祉を切り詰めざるを得ないのが実情です。

コロナ禍でも、スウェーデンは福祉国家とは思えない対応でした。他の欧州諸国のようなロックダウン(都市封鎖)で感染を抑制するのではなく、集団免疫を目指します。その結果、死者は1400人で、死亡率は世界有数です。平等社会はすでに過去のものとなり、格差社会が拡大。そこへコロナ禍に見舞われ、政府への不満が噴出した格好です。家賃規制法で首相に反旗を翻した左翼党の党首が支持を集めるのはそのせいだと思われます。

スウェーデン中央銀行は緩和収束のシグナルを市場に送り始めており、クローナは底堅く推移しています。ただ、ロベーン首相は今後策定する予算案が通らない場合には辞任を示唆しており、政局リスクを嫌気した売りは逃れられそうにありません。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。

| | | | |
|---|------------|--------------|-------|
| 1 | スケジュール | 経済カレンダー | 2-4 |
| | | 決算カレンダー | 5 |
| 2 | レーティング | 格上げ・買い推奨 | 6 |
| | | 格下げ・売り推奨 | 7 |
| 3 | 投資主体別売買動向 | 総括コメント | 8 |
| | | 市場別データ | 9 |
| 4 | 新規上場銘柄 | 結果とスケジュール | 10 |
| 5 | 一目均衡表雲抜け銘柄 | 雲上抜け銘柄（東証1部） | 11-12 |
| | | 雲下抜け銘柄（東証1部） | 13 |

7月19日～7月23日※全て日本時間で表示

| 日付 | 曜日 | 時間 | 内容 |
|-------|----|-------|---|
| 7月19日 | 月 | 13:00 | 首都圏新築分譲マンション(6月) |
| | | 13:30 | ヤマハ発が環境技術説明会 |
| | | 23:00 | 米・NAHB住宅市場指数(7月) |
| | | 27:00 | ブ・貿易収支(週次)(7/12-7/18) |
| | | | オリンピック開催により祝日が移動したため、株式市場は開場 |
| | | | 月例経済報告(7月) |
| | | | 東京地裁が日産ゴーン元会長の国外逃亡を助けたテイラー親子に判決 |
| | | | 首都高の日中料金1000円上乗せ開始(8月9日まで) |
| | | | 米・ヨルダン国王がバイデン大統領と会談 |
| | | | 決算発表 IBM |
| 7月20日 | 火 | 08:30 | 消費者物価コア指数(6月) |
| | | 10:30 | 中・1年物貸出金利(7月) |
| | | 10:30 | 中・5年物貸出金利(7月) |
| | | 17:00 | 欧・ユーロ圏経常収支(5月) |
| | | 21:30 | 米・住宅着工件数(6月) |
| | | 21:30 | 米・住宅建設許可件数(6月) |
| | | | アンロが東証マザーズに新規上場(公開価格:1160円) |
| | | | 決算発表 ディスコ |
| | | | ジェフ・ベソス氏のブルーオリジンが初の有人宇宙船打ち上げ |
| | | | 決算発表 ネットフリックス、UBSグループ、ボルボ |
| 7月21日 | 水 | 08:50 | 貿易収支(6月) |
| | | 08:50 | 輸出(6月) |
| | | 08:50 | 輸入(6月) |
| | | 08:50 | 日銀政策委員会・金融政策決定会合議事要旨(6月17・18日分) |
| | | 10:10 | 国債買入れオペ(残存1-3年、残存3-5年、残存5-10年)(日本銀行) |
| | | 14:00 | スーパーマーケット売上高(6月) |
| | | 14:30 | 日本証券業協会の森田会長が定例会見 |
| | | 15:00 | 工作機械受注(6月) |
| | | | ランドネットが東証ジャスダックに新規上場(公開価格:3830円) |
| | | | 決算発表 オービック、日電産 |
| | | 10:30 | 豪・小売売上高(6月) |
| | | 17:00 | 南ア・消費者物価指数(6月) |
| | | | キャシー・ウッド氏らが参加するビットコイン関連イベント「The B Word」 |
| | | | 決算発表 J&J、コカ・コーラ、TI、ベライゾン、ダイムラー、ノバルティス、SAP |

7月19日~7月23日※全て日本時間で表示

| 日付 | 曜日 | 時間 | 内容 |
|-------|------------|-------|--|
| 7月22日 | 木 | 16:20 | インドネシア・中央銀行が政策金利発表 |
| | | 20:45 | 欧・欧州中央銀行(ECB)が政策金利発表、ラガルド総裁が記者会見 |
| | | 21:30 | 米・新規失業保険申請件数(先週) |
| | | 23:00 | 米・中古住宅販売件数(6月) |
| | | 23:00 | 米・景気先行指数(6月) |
| | | 23:00 | 欧・ユーロ圏消費者信頼感指数(7月) |
| | | | 株式市場は祝日のため休場(海の日、オリンピック開会式の前日) |
| | | | 南ア・南アフリカ準備銀行(中央銀行)が政策金利発表 |
| | | | G20環境相会合 |
| | | | 決算発表 AT&T、ブラックストーン・グループ、バイオジェン、インテル、スナップ、ツイッター、ロシュ |
| 7月23日 | 金 | 15:00 | 英・小売売上高指数(6月) |
| | | 16:30 | 独・製造業PMI(7月) |
| | | 16:30 | 独・サービス業PMI(7月) |
| | | 16:30 | 独・総合PMI(7月) |
| | | 17:00 | 欧・ユーロ圏製造業PMI(7月) |
| | | 17:00 | 欧・ユーロ圏サービス業PMI(7月) |
| | | 17:00 | 欧・ユーロ圏総合PMI(7月) |
| | | 17:30 | 英・製造業PMI(7月) |
| | | 17:30 | 英・サービス業PMI(7月) |
| | | 17:30 | 英・総合PMI(7月) |
| | | 19:30 | 露・ロシア中央銀行が政策金利発表 |
| | | 20:00 | ブ・FGV消費者物価指数(IPC-S)(7月22日まで1カ月間) |
| | | 21:00 | ブ・拡大消費者物価指数(IPCA-15)(7月) |
| | | 21:30 | 加・小売売上高(5月) |
| | | 22:45 | 米・製造業PMI(7月) |
| | | 22:45 | 米・サービス業PMI(7月) |
| | | 22:45 | 米・総合PMI(7月) |
| | | | 第32回夏季五輪・東京大会開会(8月8日まで) |
| | | | 株式市場は祝日のため休場(スポーツの日、オリンピック開会式) |
| | | | 欧・ECB専門家予測調査 |
| | 決算発表 アメックス | | |

■(米)6月住宅着工件数

20日(火)午後9時30分発表予定

(予想は、159万件) 参考となる5月実績は157.2万件。4月実績を上回っており、住宅市況はますます順調との見方が多い。6月は5月実績を上回る可能性がある。

■(欧)欧州中央銀行理事会

22日(木)午後8時45分発表予定

(予想は、金融政策の現状維持) 欧州中央銀行は2%のインフレ率を設定し、一時的なオーバーシュートを容認している。欧州中央銀行は現行の金融緩和策を長期間維持する可能性が高いとみられており、ラガルド総裁の会見では金融緩和策の早期縮小について否定的な見解が提示される見込み。

■(欧)7月マークイットユーロ圏製造業購買担当者景気指数(PMI)

23日(金)午後5時発表予定

(予想は、62.1) 参考となる6月実績は63.4。製造業の景況感は6月実績を下回る見込みだが、60超の高い水準を維持する可能性が高い。経済活動の拡大によってユーロ圏の景気回復は継続していることを示唆する数字になるとみられる。

■(米)7月マークイットサービス業購買担当者景気指数(PMI)

23日(金)午後10時45分発表予定

(予想は、65.0) 参考となる6月実績は64.6。ワクチン接種の普及によって対面型サービス業の企業活動は拡大しており、米国経済は正常化に向かいつつあることから、7月の指数は6月実績と同水準かわずかに上回る可能性がある。

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

| 日付 | コード | 銘柄 | 上場部名 | 時刻 |
|-------|------|---------------------|---------|----|
| 7月19日 | 7949 | 小松ウオール工業 | 東証1部 | |
| | 8976 | 大和証券オフィス投資法人 | 投資証券 | |
| 7月20日 | 2656 | ベクター | ジャスダックス | |
| | 3472 | 大江戸温泉リート投資法人 | 投資証券 | |
| | 5933 | アルインコ | 東証1部 | |
| | 6146 | ディスコ | 東証1部 | |
| | 8960 | ユナイテッド・アーバン投資法 | 投資証券 | |
| | 8966 | 平和不動産リート投資法人 | 投資証券 | |
| | 9733 | ナガセ | ジャスダックス | |
| 7月21日 | 2268 | B-R サーティワン アイスcream | ジャスダックス | |
| | 2790 | ナフコ | ジャスダックス | |
| | 3231 | 野村不動産ホールディングス | 東証1部 | |
| | 3912 | モバイルファクトリー | 東証1部 | |
| | 3969 | エイトレッド | 東証1部 | |
| | 4517 | ピオフェルミン製薬 | 東証1部 | |
| | 4684 | オービック | 東証1部 | |
| | 4733 | オービックビジネスコンサルタント | 東証1部 | |
| | 4929 | アジュバンコスメジャパン | 東証1部 | |
| | 5423 | 東京製鐵 | 東証1部 | |
| | 5609 | 日本鑄造 | 東証2部 | |
| | 6594 | 日本電産 | 東証1部 | |
| | 7739 | キヤノン電子 | 東証1部 | |
| | 8595 | ジャフコグループ | 東証1部 | |
| | 8617 | 光世証券 | 東証1部 | |
| | 8707 | 岩井コスモホールディングス | 東証1部 | |
| | 9914 | 植松商会 | ジャスダックス | |

格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

| 日付 | 証券会社 | コード | 社名 | レーティング | 目標株価(円) |
|-------|--------|------|---------|---------------------------|-------------|
| 7月12日 | いちよし | 6172 | メタックス | A新規 | 2000 |
| 7月13日 | SMBC日興 | 4051 | GMO-FG | 1新規 | 24800 |
| | ゴールドマン | 6728 | アルバック | 中立→買い格上げ | 5800→6600 |
| | モルガン | 1605 | 国際帝石 | EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ | 900→1050 |
| | 大和 | 4933 | I-ne | 2新規 | 7050 |
| | | 4934 | Pアンチエイジ | 2新規 | 18300 |
| | 東海東京 | 2768 | 双日 | NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ | 400 |
| 7月14日 | いちよし | 4401 | ADEKA | A新規 | 3700 |
| | 東海東京 | 6145 | NITTOKU | NEUTRAL→OUTPERFORM格上げ | 3950→4550 |
| 7月15日 | CS | 6324 | ハーモニック | OUTPERFORM新規 | 8350 |
| | ゴールドマン | 6504 | 富士電機 | 買い新規 | 6000 |
| 7月16日 | SMBC日興 | 8227 | しまむら | 2→1格上げ | 12000→13800 |
| | ゴールドマン | 6908 | イリソ電子 | 売り→中立格上げ | 4500→5600 |
| | 大和 | 3116 | トヨタ紡織 | 3→2格上げ | 1600→2700 |

格下げ・売り推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

| 日付 | 証券会社 | コード | 社名 | レーティング | 目標株価（円） |
|-------|--------|------|---------|-----------------------|-------------|
| 7月12日 | 東海東京 | 3110 | 日東紡 | OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ | 4900→3920 |
| | | 9069 | センコーHD | OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ | 1190→1170 |
| 7月13日 | ゴールドマン | 6857 | アドバンテ | 買い→中立格下げ | 13000→10000 |
| | | 6920 | レーザーテク | 買い→中立格下げ | 24000 |
| | | 7729 | 東京精 | 買い→中立格下げ | 7100→5200 |
| | | 7735 | スクリン | 中立→売り格下げ | 11500→9500 |
| | 大和 | 4552 | JCRファーマ | 2→3格下げ | 3250→3400 |
| 7月14日 | 野村 | 4901 | 富士フイルム | BUY→NEUTRAL格下げ | 8100→8300 |
| 7月15日 | ゴールドマン | 4151 | 協和キリン | 買い→中立格下げ | 3850→4300 |
| | | 4578 | 大塚HD | 中立→売り格下げ | 4250 |
| | | 9502 | 中部電 | 買い→売り格下げ | 1500→1250 |
| 7月16日 | ゴールドマン | 5334 | 特殊陶 | 中立→売り格下げ | 1800→1500 |
| | | 6770 | アルプスアル | 買い→中立格下げ | 1550→1240 |

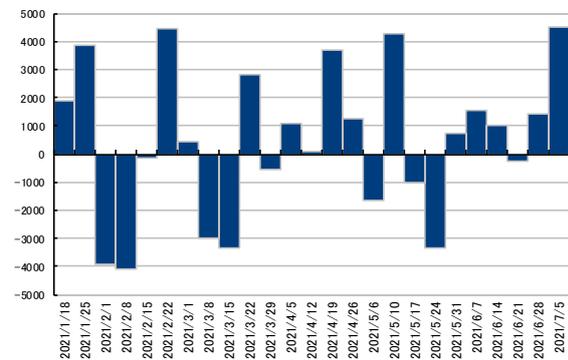
7月第1週:外国人投資家は総合で売り越しを継続

7月第1週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で1099億円と売り越しを継続した。現物は買い越しに転じ、225先物とTOPIX先物は揃って売り越しを継続した。個人投資家は総合で4865億円と買い越しを継続した。

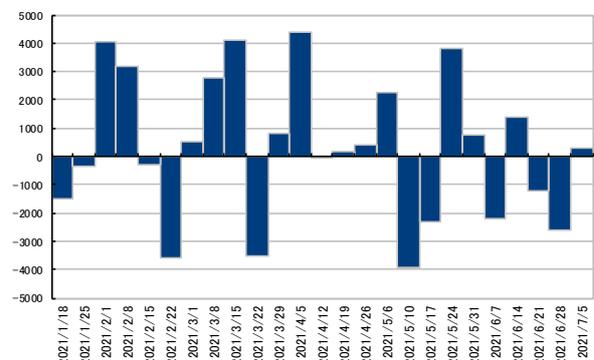
そのほか、投信は2951億円、都地銀は868億円と売り越しに転じた。また、生・損保は94億円と売り越しを継続、事法は904億円と買い越しを継続、信託は982億円と売り越しに転じた。

なお、自己は、225先物とTOPIX先物を揃って買い越し継続、現物は売り越し継続、総合で232億円と売り越しを継続した。この週の裁定残は、前週末比2173.48億円減(売り越し)とネットベースで3901.49億円の買い越しとなった(買い越し幅減少)。週間の騰落率は日経平均で2.92%の下落だった。

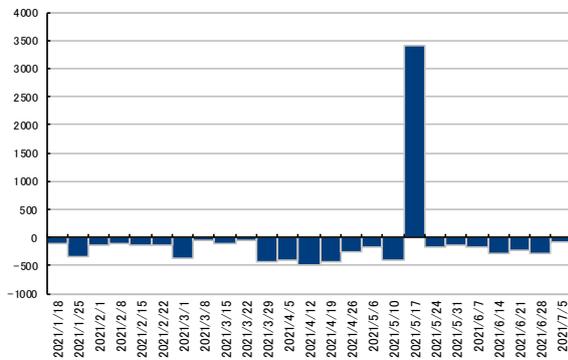
個人 単位: 億円



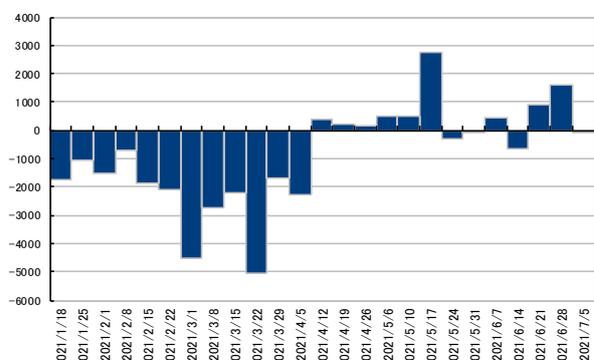
外国人 単位: 億円



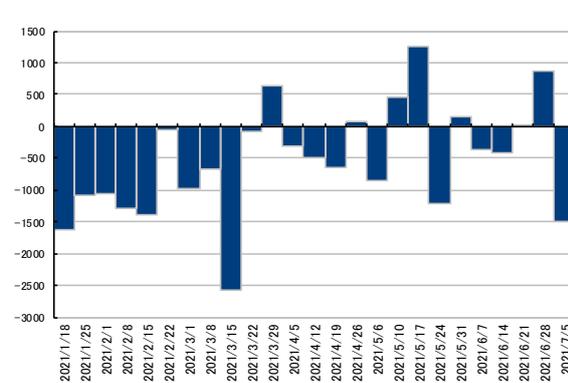
生・損保 単位: 億円



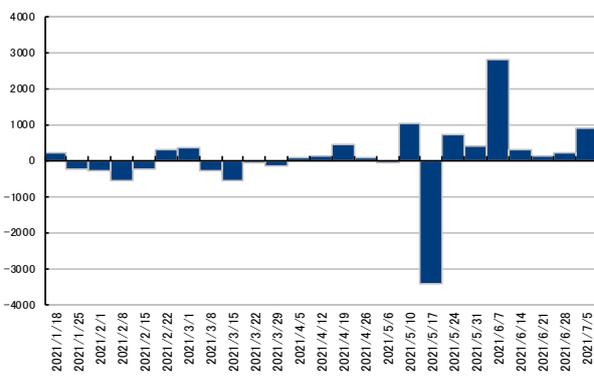
信託銀 単位: 億円



投信 単位: 億円



事業法人 単位: 億円



単位:億円

| 日付 | 自己 | 個人 | 外国人 | 投信 | 事業法人 | 生・損保 | 都地銀 | 信託銀 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|------|--------|
| 21/03/29 | 1,720 | ▲557 | 821 | 627 | ▲138 | ▲427 | ▲215 | ▲1,671 |
| 21/04/05 | ▲2,452 | 1,071 | 4,417 | ▲304 | 88 | ▲403 | ▲332 | ▲2,300 |
| 21/04/12 | 462 | 81 | ▲30 | ▲489 | 107 | ▲496 | ▲159 | 391 |
| 21/04/19 | ▲3,625 | 3,680 | 198 | ▲649 | 441 | ▲429 | ▲70 | 192 |
| 21/04/26 | ▲1,528 | 1,248 | 379 | 83 | 89 | ▲254 | ▲22 | 177 |
| 21/05/06 | ▲40 | ▲1,649 | 2,265 | ▲865 | ▲6 | ▲158 | ▲20 | 488 |
| 21/05/10 | ▲2,012 | 4,281 | ▲3,950 | 459 | 1,011 | ▲390 | 116 | 489 |
| 21/05/17 | ▲434 | ▲1,037 | ▲2,320 | 1,255 | ▲3,440 | 3,407 | ▲71 | 2,750 |
| 21/05/24 | 1,272 | ▲3,335 | 3,798 | ▲1,224 | 719 | ▲179 | ▲14 | ▲308 |
| 21/05/31 | ▲2,109 | 751 | 749 | 149 | 365 | ▲151 | 34 | ▲63 |
| 21/06/07 | ▲90 | 1,531 | ▲2,192 | ▲360 | 2,776 | ▲163 | 76 | 463 |
| 21/06/14 | ▲1,037 | 1,038 | 1,402 | ▲425 | 274 | ▲297 | ▲49 | ▲676 |
| 21/06/21 | 306 | ▲264 | ▲1,189 | 7 | 117 | ▲242 | ▲390 | 883 |
| 21/06/28 | ▲2,171 | 1,423 | ▲2,591 | 864 | 222 | ▲285 | ▲44 | 1,577 |
| 21/07/05 | ▲4,833 | 4,507 | 273 | ▲1,508 | 878 | ▲79 | ▲133 | ▲9 |

単位:億円

| 日付 | 自己 | 個人 | 外国人 | 投信 | 事業法人 | 生・損保 | 都地銀 | 信託銀 |
|----------|-------|------|--------|--------|------|------|-------|--------|
| 21/03/29 | ▲734 | ▲455 | ▲4,727 | 1,812 | ▲8 | 160 | ▲707 | 4,893 |
| 21/04/05 | 541 | ▲53 | 1,207 | ▲274 | 2 | ▲217 | 28 | ▲1,208 |
| 21/04/12 | ▲69 | ▲44 | 801 | ▲448 | 0 | 38 | ▲182 | ▲91 |
| 21/04/19 | 3,675 | ▲135 | ▲2,242 | ▲977 | 0 | 166 | ▲669 | 200 |
| 21/04/26 | 2,257 | ▲68 | ▲1,125 | ▲79 | ▲0 | ▲51 | 1,658 | ▲2,615 |
| 21/05/06 | ▲386 | ▲10 | 943 | ▲760 | 3 | ▲14 | 19 | 179 |
| 21/05/10 | 4,466 | ▲15 | ▲3,769 | 43 | ▲1 | ▲34 | ▲137 | ▲540 |
| 21/05/17 | 1,305 | 38 | ▲1,855 | 122 | 1 | ▲51 | 97 | 328 |
| 21/05/24 | ▲178 | 2 | ▲646 | 42 | 1 | 148 | ▲88 | 702 |
| 21/05/31 | 1,953 | ▲83 | ▲1,502 | ▲273 | ▲9 | 23 | 48 | ▲207 |
| 21/06/07 | ▲523 | 5 | 597 | ▲339 | ▲1 | 121 | 1 | 190 |
| 21/06/14 | ▲8 | ▲19 | 142 | 7 | 6 | ▲206 | 20 | 74 |
| 21/06/21 | ▲222 | 14 | 1,048 | ▲11 | ▲2 | ▲9 | 66 | ▲857 |
| 21/06/28 | 1,552 | ▲60 | ▲728 | 107 | ▲3 | ▲22 | ▲21 | ▲748 |
| 21/07/05 | 4,009 | ▲170 | ▲461 | ▲1,855 | ▲1 | ▲15 | 30 | ▲1,539 |

単位:億円

| 日付 | 自己 | 個人 | 外国人 | 投信 | 事業法人 | 生・損保 | 都地銀 | 信託銀 |
|----------|--------|------|--------|--------|------|------|------|------|
| 21/03/29 | ▲12 | 58 | ▲1,363 | 588 | ▲127 | 0 | 444 | 813 |
| 21/04/05 | ▲987 | 399 | 1,146 | ▲124 | 70 | ▲30 | 6 | ▲686 |
| 21/04/12 | ▲379 | 165 | ▲8 | 202 | ▲8 | 10 | ▲261 | 234 |
| 21/04/19 | ▲1,199 | ▲750 | 551 | 1,182 | 71 | ▲275 | ▲112 | 319 |
| 21/04/26 | 195 | 709 | ▲617 | ▲641 | ▲3 | 99 | 75 | 101 |
| 21/05/06 | ▲1,014 | ▲472 | 1,723 | 54 | ▲8 | 0 | 46 | ▲160 |
| 21/05/10 | 1,052 | 36 | ▲2,597 | 1,770 | 42 | ▲97 | ▲788 | 381 |
| 21/05/17 | ▲224 | 8 | ▲675 | 288 | ▲84 | 266 | 134 | 422 |
| 21/05/24 | ▲820 | ▲417 | 1,622 | ▲163 | ▲33 | 0 | 478 | ▲602 |
| 21/05/31 | 260 | 269 | 615 | ▲1,392 | 11 | 0 | ▲75 | 200 |
| 21/06/07 | ▲1,154 | ▲131 | 1,463 | 705 | ▲38 | 7 | 99 | ▲962 |
| 21/06/14 | ▲994 | 552 | 687 | ▲113 | 41 | 29 | ▲116 | ▲218 |
| 21/06/21 | ▲926 | ▲749 | 972 | 1,051 | ▲14 | 39 | ▲113 | ▲66 |
| 21/06/28 | 372 | 402 | ▲1,625 | ▲266 | 57 | 0 | 221 | 386 |
| 21/07/05 | 592 | 528 | ▲911 | 412 | 27 | 0 | ▲765 | 566 |

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

| 銘柄名 | コード | 市場 | 上場日 | 仮条件 (円) | 公募株数 (株) | 売出株数 (株) | 公募価格 (円) | 初値 (円) | 主幹事 | 7/16終値 (円) |
|-----------------|--|------|------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|--------|---------------|
| ラキール | 4074 | 東M | 7/16 | 1,300~1,400 | 840,000 | 609,000 | 1,400 | 2,480 | 野村 | 2,980 |
| 事業内容: | 企業向けシステムの開発・保守及びクラウド型アプリケーション開発・運用基盤「LaKeel DX」とその関連製品の開発・販売等 | | | | | | | | | |
| アシロ | 7378 | 東M | 7/20 | 1,120~1,160 | 829,000 | 4,004,600 | 1,160 | - | 野村 | - |
| 事業内容: | 弁護士業界とITを結びつけたリーガルメディアサイトの運営等 | | | | | | | | | |
| ランドネット | 2991 | JQ S | 7/21 | 3,680~3,830 | 284,000 | 126,500 | 3,830 | - | SMBC日興 | - |
| 事業内容: | 中古不動産の買取販売、買取り後のリフォーム・リノベーション、仲介及び賃貸不動産の管理 | | | | | | | | | |
| サーキュレーション | 7379 | 東M | 7/27 | 1,610~1,810 | 1,020,000 | 1,422,600 | 1,810 | - | みずほ | - |
| 事業内容: | プロ人材の経験・知見を活用して経営課題の解決を支援する「プロシェアリングコンサルティング」、他 | | | | | | | | | |
| ブレインズテクノロジー | 4075 | 東M | 7/28 | 1,630~1,780 | 620,000 | 323,000 | 1,780 | - | SMBC日興 | - |
| 事業内容: | エンタープライズAIソフトウェア事業(データ検索製品の開発・提供、データ分析製品の開発・提供) | | | | | | | | | |
| デリバリーコンサルティング | 9240 | 東M | 7/29 | 850~950 | 150,000 | 988,000 | - | - | SMBC日興 | - |
| 事業内容: | テクノロジーコンサルティング | | | | | | | | | |
| AIメカテック | 6227 | 東2 | 7/30 | 1,900~1,920 | 0 | 3,427,000 | - | - | みずほ | - |
| 事業内容: | 半導体パッケージ製造装置、有機ELパネル製造装置及び液晶パネル製造装置等の開発・製造・販売及びアフターサービス | | | | | | | | | |
| フューチャーリンクネットワーク | 9241 | 東M | 8/20 | - | 80,000 | 162,500 | - | - | 岡三 | - |
| 事業内容: | 地域情報プラットフォーム「まいぶれ」の構築・運営、ふるさと納税支援業務及び官民協働ポータル・地域共通ポイント運営等の官民協業事業受託、マーケティング支援業務 | | | | | | | | | |
| シイエヌエス | 4076 | 東M | 8/20 | - | 320,000 | 200,000 | - | - | 東海東京 | - |
| 事業内容: | システムエンジニアリングサービス | | | | | | | | | |
| タンゴヤ | 7126 | JQ S | 8/24 | - | 140,000 | 70,000 | - | - | みずほ | - |
| 事業内容: | メンズ、レディースのオーダースーツ及びオーダーシャツ等の企画・販売 | | | | | | | | | |

雲上抜け銘柄(東証1部)

| コード | 銘柄 | 終値 (円) | 先行スパンA (円) | 先行スパンB (円) | コード | 銘柄 | 終値 (円) | 先行スパンA (円) | 先行スパンB (円) |
|------|---------|-----------|---------------|---------------|------|---------|-----------|---------------|---------------|
| 1301 | 極洋 | 2952 | 2919.25 | 2673.5 | 1605 | INPEX | 809 | 601.75 | 794 |
| 1801 | 大成建 | 3850 | 3590 | 3675 | 1887 | 日本国土開発 | 585 | 583.75 | 529.5 |
| 1954 | 日工堂 | 3020 | 2789.5 | 2980.5 | 1979 | 大気社 | 3410 | 2884.25 | 3271 |
| 1982 | 日比谷設 | 1835 | 1833.25 | 1824 | 2153 | イージェイHD | 1320 | 1105.25 | 928.5 |
| 2292 | S FOODS | 3420 | 3281.25 | 2814 | 2453 | JBR | 1015 | 923.25 | 822.5 |
| 2492 | インフォMT | 941 | 913.5 | 798 | 2874 | ヨコレイ | 892 | 890.75 | 852.5 |
| 2914 | JT | 2162 | 2066 | 2071 | 2930 | 北の達人 | 540 | 509 | 527 |
| 3153 | 八洲電機 | 973 | 960.5 | 804 | 3245 | DEAR・L | 475 | 449 | 468.5 |
| 3276 | 日本管理 | 1310 | 1260 | 1137.5 | 3349 | コスモス薬品 | 17850 | 17427.5 | 15075 |
| 3392 | デリカフHD | 661 | 652.75 | 638 | 3524 | 日東網 | 1535 | 1531 | 1380 |
| 3548 | パロック | 833 | 696.25 | 805 | 3580 | 小松マテーレ | 935 | 928.25 | 792.5 |
| 3627 | JNS | 644 | 607 | 582 | 3648 | AGS | 878 | 874.25 | 742 |
| 3657 | ポールHD | 1062 | 1057.25 | 908 | 3665 | エニグモ | 1505 | 1405.75 | 1172.5 |
| 3770 | ザッパラス | 519 | 504.25 | 418.5 | 3934 | ベネフィットJ | 2032 | 1918.75 | 1734 |
| 3963 | シンクロフード | 369 | 321.5 | 359 | 4189 | KHネオケム | 2625 | 2607.75 | 2091.5 |
| 4246 | DNC | 709 | 705.25 | 641.5 | 4333 | 東邦システム | 946 | 945 | 845 |
| 4502 | 武田薬 | 3736 | 3714.75 | 3710.5 | 4578 | 大塚HD | 4485 | 4356 | 4191 |
| 4615 | 神東塗料 | 197 | 196.25 | 179.5 | 4666 | パーク24 | 2106 | 1737.25 | 2053 |
| 4676 | フジHD | 1235 | 1105.75 | 1230.5 | 4687 | TDCソフト | 1070 | 1019.75 | 892 |
| 4709 | IDHD | 959 | 887.25 | 937 | 4765 | モーニングS | 469 | 467.5 | 419 |
| 4792 | 山田コンサル | 1194 | 1041.25 | 1182.5 | 4809 | バラカ | 1713 | 1665 | 1692 |
| 4956 | コニシ | 1635 | 1607 | 1419.5 | 4975 | JCU | 3780 | 3671.25 | 2890 |
| 4985 | アース製薬 | 6620 | 6385 | 6497.5 | 4992 | 北興化 | 1072 | 1071.75 | 881.5 |
| 5018 | MORESCO | 1172 | 1058 | 1082 | 5269 | 日コンクリ | 319 | 310.5 | 268 |
| 5463 | 丸一鋼管 | 2674 | 2435 | 2637.5 | 5482 | 愛知鋼 | 3045 | 3020.75 | 3018 |
| 5703 | 日軽金HD | 1892 | 1871.25 | 1805 | 5801 | 古河電工 | 2788 | 2714.25 | 2342.5 |
| 5911 | 横河プHD | 2054 | 2029 | 1924 | 6048 | デザインワン | 277 | 242.75 | 246 |
| 6058 | ベクトル | 1095 | 1074 | 933.5 | 6083 | ERI HD | 884 | 646.75 | 633.5 |
| 6087 | アピスト | 3010 | 2945.25 | 2450 | 6134 | FUJI | 2545 | 2531.25 | 2154.5 |
| 6140 | 旭ダイヤ | 526 | 461.75 | 512 | 6268 | ナブテスコ | 4310 | 4272.75 | 3538.5 |
| 6277 | ホソミクロン | 6260 | 6245 | 5317.5 | 6282 | オイレス工 | 1600 | 1578 | 1410.5 |
| 6301 | コマツ | 2760 | 2664.5 | 2289.5 | 6306 | 日工 | 693 | 685.25 | 678.5 |
| 6339 | 新東工 | 802 | 750.25 | 795 | 6459 | 大和冷機 | 1069 | 1059.75 | 983 |
| 6463 | TPR | 1487 | 1396.25 | 1443.5 | 6474 | 不二越 | 4575 | 4317 | 3690.5 |
| 6508 | 明電舎 | 2341 | 2258.5 | 2115 | 6763 | 帝通工 | 1124 | 1118.5 | 1077 |
| 6879 | イマジカG | 439 | 373 | 416 | 6901 | 沢藤電 | 2145 | 2125 | 1840 |
| 6927 | ヘリオスTH | 358 | 321.75 | 336 | 6989 | 北電工業 | 1103 | 931.25 | 986 |
| 7148 | FPG | 776 | 524.5 | 744.5 | 7182 | ゆうちょ銀行 | 936 | 867.25 | 922.5 |
| 7241 | フタバ産 | 552 | 515 | 537.5 | 7245 | 大同メタル | 604 | 505.75 | 575.5 |

雲上抜け銘柄(東証1部)

| コード | 銘柄 | 終値 (円) | 先行スパンA (円) | 先行スパンB (円) | コード | 銘柄 | 終値 (円) | 先行スパンA (円) | 先行スパンB (円) |
|------|---------|-----------|---------------|---------------|------|----------|-----------|---------------|---------------|
| 7294 | ヨロズ | 1223 | 1134.25 | 1216 | 7322 | 三十三フィナンシ | 1414 | 1330.5 | 1387 |
| 7420 | 佐島電機 | 856 | 822 | 804 | 7427 | エコーTD | 660 | 646.25 | 546 |
| 7451 | 三菱食品 | 2821 | 2789 | 2686 | 7762 | シチズン | 419 | 300.75 | 407.5 |
| 7823 | アートネイチャ | 681 | 661.75 | 673 | 7867 | タカラトミー | 994 | 914 | 959.5 |
| 7885 | タカノ | 658 | 627.25 | 657 | 7911 | 凸版印 | 1851 | 1522.25 | 1792 |
| 7976 | 三菱鉛筆 | 1401 | 1375.5 | 1364.5 | 7981 | タカラスタン | 1623 | 1451.25 | 1581.5 |
| 8014 | 蝶理 | 1798 | 1569.5 | 1781.5 | 8037 | カメイ | 1150 | 1148.25 | 1018.5 |
| 8079 | 正栄食 | 3915 | 3850 | 3545 | 8151 | 東陽テクニカ | 1154 | 1094.5 | 1018.5 |
| 8227 | しまむら | 10460 | 10377.5 | 8865 | 8244 | 近鉄百貨店 | 3175 | 3132.5 | 2775.5 |
| 8278 | フジ | 1956 | 1952.5 | 1657 | 8381 | 山陰合銀 | 548 | 536.25 | 535.5 |
| 8566 | リコーリース | 3470 | 2991.5 | 3424 | 8739 | スパークス G | 256 | 252.75 | 224 |
| 8871 | ゴールドクレ | 1699 | 1534.75 | 1682.5 | 8877 | エスリード | 1611 | 1387.75 | 1603.5 |
| 9066 | 日新 | 1501 | 1342 | 1494 | 9274 | 国際紙パルプ商 | 261 | 258.25 | 257.5 |
| 9310 | トランスシティ | 564 | 555.75 | 476.5 | 9416 | ビジョン | 1073 | 962.75 | 1037 |
| 9534 | 北海瓦斯 | 1590 | 1552 | 1517 | 9619 | イチネンHD | 1276 | 1270 | 1221 |
| 9675 | 常磐興 | 1416 | 1405.75 | 1378 | 9692 | シーイーシー | 1637 | 1546 | 1590 |
| 9757 | 船井総研 | 2445 | 2407 | 2441.5 | 9872 | 北恵 | 980 | 954.25 | 860 |
| 9932 | 杉本商事 | 2307 | 2278 | 1957 | 9982 | タキヒヨー | 1880 | 1872 | 1530.5 |

雲下抜け銘柄(東証1部)

| コード | 銘柄 | 終値 (円) | 先行スパンA (円) | 先行スパンB (円) | コード | 銘柄 | 終値 (円) | 先行スパンA (円) | 先行スパンB (円) |
|------|--------|-----------|---------------|---------------|------|------|-----------|---------------|---------------|
| 2424 | プラス | 504 | 514.25 | 577 | 3501 | 住江織物 | 1981 | 2045.25 | 1998 |
| 3844 | コムチュア | 2321 | 2883 | 2353.5 | 3985 | テモナ | 1076 | 1241.5 | 1077.5 |
| 6047 | Gunosy | 760 | 807.5 | 974 | 6217 | 津田駒工 | 868 | 869 | 888.5 |
| 6485 | 前沢給装 | 1012 | 1120 | 1035 | 7730 | マニー | 2452 | 2774 | 2481.5 |
| 8283 | PALTAC | 5090 | 5717.5 | 5185 | 9031 | 西鉄 | 2662 | 3024.75 | 2665.5 |
| 9042 | 阪急阪神 | 3375 | 3468 | 3704.5 | 9046 | 神戸電鉄 | 3480 | 3635 | 3484.5 |
| 9501 | 東京電力HD | 333 | 338.5 | 366 | 9601 | 松竹 | 12070 | 14022.5 | 12470 |
| 9706 | 日空ビル | 4990 | 5787.5 | 5185 | | | | | |

【ご投資にあたって】

本レポート記載の内容に従ってお取引される場合、店舗における国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)の場合は約定代金に対して最大1.155%(税込)(ただし、約定代金の1.155%に相当する額が2,750円(税込)に満たない場合は2,750円(税込))の委託手数料をご負担いただけます。マルチネット取引で売買いただく場合には対面取引の基本料金から20%割引(当該金額が2,200円(税込)に満たない場合には、一律2,200円(税込))となります。

インターネット取引の場合、約定代金が3万円以下の時は、一律110円(税込)、3万円超の時は、約定代金に対して最大1.1%(税込)(オペレーター注文の場合、約定代金に対して最大0.6325%、最低手数料2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。コールセンター取引の場合、約定代金に対して最大0.924%(税込)(当該金額が2,750円以下の場合は、2,750円(税込))の委託手数料が必要となります。

また、株式相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等の価格の変動等および有価証券の発行者の信用状況(財務・経営状況含む)の悪化等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じる恐れ(元本欠損リスク)があります。

なお、信用取引などを行う場合は、対象となる株式等または指標等の価格変動により損失の額がお客様の差し入れた委託保証金などの額を上回るおそれ(元本超過損リスク)があります。なお、商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面やお客様向け資料をよくお読みください。

【免責事項】

- 本資料は株式会社フィスコ(以下「フィスコ社」という)独自の調査・判断に基づくものであり、ひろぎん証券株式会社による投資情報ではありません。そのためひろぎん証券は本資料の正確性、完全性について一切の責任を負うものではなく、また、本資料の情報に基づいて被ったいかなる損害についても一切の責任を負いません。
- フィスコ社が提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。また、掲載される情報はフィスコ社が信頼できると判断した情報源をもとに作成したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性または適時性について、フィスコ社は保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。
- 本文、データなどに関しましては、著作権法などの法律、規制により知的所有権が保護されており、個人の方の本来目的以外での使用や他人への譲渡、販売コピーは認められていません(法律による例外規定は除く)。
- 金融商品(投資信託・外貨預金・公共債等)は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、金融商品をお申込の際は、当該商品等の契約締結前交付書面もしくは投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みください。

私たちはお役に立つ情報提供を常に考え、行動しています。



ひろぎん証券

商号等: ひろぎん証券株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号

加入協会: 日本証券業協会

本社 〒730-0031 広島市中区紙屋町1丁目3番8号 電話:082-245-5000(代)

<https://www.hirogin-sec.co.jp>

| | | | | | |
|--------|-----------------------------|------------------|-------|----------------------------|------------------|
| 本店営業部 | 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8 | TEL:082-245-5000 | 三次支店 | 〒728-0012 三次市十日市中2-13-26 | TEL:0824-62-3121 |
| 古市営業所 | 〒731-0123 広島市安佐南区古市3-1-2 | TEL:082-225-7010 | 可部支店 | 〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21 | TEL:082-815-2600 |
| 海田営業所 | 〒736-0046 広島県安芸郡海田町窪町5-8 | TEL:082-208-5700 | 広島西支店 | 〒733-0841 広島市西区井口明神1-17-4 | TEL:082-277-2700 |
| 皆実町営業所 | 〒734-0007 広島市南区皆実町5-13-12 | TEL:082-252-8415 | 東広島支店 | 〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7 | TEL:082-422-3621 |
| 福山支店 | 〒720-0812 福山市霞町1-1-1 | TEL:084-922-1321 | 廿日市支店 | 〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34 | TEL:0829-31-6611 |
| 岡山営業所 | 〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3 | TEL:086-222-1561 | 岩国支店 | 〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7 | TEL:0827-22-3161 |
| 府中支店 | 〒726-0004 府中市府川町335-1 | TEL:0847-45-8500 | 徳山支店 | 〒745-0034 周南市御幸通2-15 | TEL:0834-31-5350 |
| 尾道支店 | 〒722-0035 尾道市土堂2-7-11 | TEL:0848-23-8121 | 防府支店 | 〒747-0035 防府市栄町1-5-1 1F | TEL:0835-22-2871 |
| 因島支店 | 〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2017-3 | TEL:0845-22-2291 | 宇部支店 | 〒755-0031 宇部市常盤町1-6-32 | TEL:0836-31-1105 |
| 竹原支店 | 〒725-0026 竹原市中央5-5-5 | TEL:0846-22-2295 | 萩支店 | 〒758-0027 萩市吉田町51-11 | TEL:0838-25-2121 |
| 三原営業所 | 〒723-0014 三原市城町1-25-1 | TEL:0848-67-6681 | 東京支店 | 〒104-0031 中央区京橋2-7-19 6F | TEL:03-6228-7251 |
| 呉支店 | 〒737-0045 呉市本通3-5-4 | TEL:0823-21-6401 | 今治営業所 | 〒794-0022 今治市室屋町1-1-13 | TEL:0898-55-8280 |
| | | | 松山営業所 | 〒790-0006 愛媛県松山市南堀端町6-5 | TEL:089-909-3801 |

ネットセンター(インターネット取引) <https://www.hirogin-sec.co.jp>

コールセンター(コール取引) フリーアクセス:0120-506-084

資料作成:株式会社フィスコ

■お問合せ

〒107-0062東京都港区南青山5-13-3

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部)

